



十四回總會記念

教團乃力

天理教青年會本部



始



特225
977



教
團
の
力



ま

へ

が

き

大神様、御教祖様の御守護により、我が天理教青年會はこゝに更生第一年の歩みを續けて、目出度第十四回總會を迎ふるに至りました。顧みれば昨秋總會に於て日本人更生の時旬に向つて、全日本人男子をして本會員たらしむべく親しく會長様より御仕込み頂きましてより一年、全教擧つての華々しき年祭活動の中に伍して、本會も亦極力その目的の達成に向つて邁進し來たのであります。

即ち本年二月下旬より三月中旬にかけて、本會は遠く上海及び滿洲に皇軍慰問使を派遣して嚴寒の中に苦闘する幾萬將士を慰問し、本教及び本會の眞實を戰座の中に傳へしのであります。

更に三月中旬、上海、滿洲慰問に對して、本會は天理教婦人會と協力して内地各地に

於ける傷病兵の慰問を併せて行ひました。満洲、上海兩事變に参加して名譽の負傷をせ
る皇軍將士に對して心からの慰問を贈ることが出來たことは本會として欣快に堪えぬこ
とであります。

翌四月より七月にかけては、本教信仰の眞諦を強く一般社會人に呼び掛けて、潑刺た
る大衆傳道の實を收めんと全國に涉り『天理教講演會』を大々的に開催致しました。同
時に『天理教の信仰』と云ふパンフレット六十萬を配布して文書傳道の効果も擧げ得た
ことは喜ばしい事でありませぬ。

此の間五月十八日を卜して天理教婦人會と協力して全國的に會員を總動員し、一日の
勞力奉仕を敢行して社會に一大センセーションを卷捲した『全國ひのきしんデー』の催
しはすでに會員諸君の體驗されたところでありませぬ。

更に八月十八日には再び天理教婦人會と協力して全國一齊に『路傍講演デー』を催し
て街頭に堂々と匂ひ掛けし、同時に『天理のをしへ』のパンフレット三十萬を配布した
ことは『ひのきしんデー』に於ける時と同様良好なる結果を收める事が出來ました。
之より先、八月三日日本會よりは五名の視察員を滿洲に特派して、本會學生の大事業

たる滿洲移民計畫に着手しましたことは、こゝに特筆すべきことと云はねばなりません
滿洲建國の黎明に眼を遠く海外に向けて、本會が本教的立場に於ては勿論、更に國家的
立場に於て之を敢行せんとしつゝあることは、齊しく會員諸君の理解と支援とを俟つも
のがあります。實に滿洲は我が日本帝國の生命線として、日本人の進出こそは國家とし
て爲さぬばならぬ現在日本の急務ではあります。此の大事業に敢えて本會が些か貢献せ
んとする微衷は、やがて本教海外發展の力強き基石となることを思はねばならないので
あります。

以上の如く本會は、更生第一の歩みを力強く踏みしめたのであります。更に本教
始めての試みとして傳道映畫の製作を決行したことは、本會として自負すべきであること
思ひます。思ふに傳道精神は不變のものであります。傳道様式は被傳道者の文化的事
情によつて適宜に變更される所に、より効果を見るものでありますから、本會の傳道映
畫の効果については各方面から期待されてゐるわけでありませぬ。
即ち本年二月十八日の天理時報に廣告して、廣く教内より脚本募集を行ひ、應募總數
七十三篇の中より一篇を當選作として採用し、十月之を『日活』の手にて映畫化し今秋

大祭の地場を飾つたのであります。
回顧すれば多事多端でありました更生第一年の本會の歩みは、實に之會員諸君の一致團結の活動によつて華々しく續けられたのであります。今色々の事項の中、社會的に最も大いなるセンセーションを惹起せしめた『ひのきしんデー』の詳細な歴史的報告をこゝにまとめて、如何に我が青年會員が五月十八日を全國的に活動したかをうかゞひ、共に俱にその喜びを頌ちたいと思ひます。

二大年祭刻々として迫る今日、我が青年會の任務も日一日と重且大なるを覺えます。日本人男子をして本會員たらしむることも、斯くの如き全會員の全國的一致團結の活動の前には、さして困難なことでもありません。會員諸君の一層の奮起をこゝに熱望して止みません。

昭和七年十月

編者 誦す

ひのきしんデーに關する歴史的報告項目

一、目的、及計畫經過

- 1、目的
- 2、發表案、主唱者
- 3、會議 (日時及人員場所)
- 4、決裁 (日時及願書面) 委員會
- 5、發表
- 6、協議
- 7、達文及注意文

二、各地に於けるひのきしん

- 1、仕事、人数、場所
- 2、實況
- 3、反響（主トシテ新聞紙等）

三、統計的（數字的）考察

- イ、地方別参加人員 豫定 實際
- ロ、同 男女別（實際）
- ハ、智識「階級」の程度（職業）
- ニ、年齢

四、結果の綜合

- 1、豫想
 - 2、實際
 - 3、次回への注意
 - イ、豫想通りであつた事
 - ロ、同以上よかつた事
 - ハ、同程でなかつた事
 - ニ、同以下であつた事
 - ホ、同を全然裏切つた事
- 〔善き方
悪き方〕

ひのきしんデーに関する歴史的報告

一、目的及計畫經過

1、目的 ひのきしん精神を高潮し併せて社會奉仕をなすにあり

2、發表(案提出者) 天理教青年會本部常務委員會

3、會議

第一回 昭和七年一月廿日夜青年會本部に於て常務委員會を開催す。出席者八名

第二回 同一月廿四日夜青年會本部に於て常務委員會を開催す。出席者九名

第三回 同二月八日午後一時青年會本部に於て常務委員會を開催す。出席者七名

第四回 同三月四日午後一時青年會本部に於て常務委員會を開催す。出席者五名

第五回 同四月廿七日午後一時青年會本部に於て役員及各教務支廳書記の打合會を開催す。出席者廿一名

第六回 同五月一日午後一時青年會本部常務委員六名は婦人會本部にて婦人會役員と會合し協議をなす。

4、決裁 全國一齊ひのきしんデーに関する願書は昭和七年二月十五日青年會本部常務委員九名捺印の上管長事務室に提出、同日會長様の御許を得た。願書面は左に見る通りである。

ひのきしんデーの件

本會の主旨に基きひのきしん精神を高潮すると共に各地の状況に應じ適宜全國一齊に社會奉仕を仕度候間及御願候也

左記

ひのきしん開催期日 昭和七年五月十八日

5、發表 昭和七年一月廿六日午後一時より青年會本部に於て直轄分支會長會議を開催し

その席上口頭を以て全國一齊ひのきしんを執行すべき意志あることを發表した。其後二月八日の常務委員會議で五月十八日を以てひのきしんデーとなすことに意見一致せるを以て同月十五日會長様の裁可を得た。而して四月廿七日午後一時より青年會本部に各教務支廳書記を召集し正式に右旨を發表した。尙趣旨を徹底せしむる爲め五月八日婦人會青年會兩本部聯名の通達書を全國の支部委員部、分支會宛發送した。

6、協議

今回の「ひのきしんデー」の催しは對外的に立教以來最初の試みであり且又全國的に舉行せられるのであるから其の成功する否とは教内教外に少なからざる影響を與へるものとして慎重に考慮し協議せられた。而して協議はその性質上大體次の四種に分けられる。

- 一、婦人會青年會兩本部に於ける協議
- 一、青年會本部と各教務支廳との協議
- 一、各教務支廳に於ける協議

- 一、各支部委員部、分支會の協議及地方當局との交渉
- 一、青年會本部に於ける協議事項

- (一) ひのきしんデー創設の件
- (二) ひのきしんデー發表と其の方法
- (三) ひのきしんデー執行の月日と其の方法
- (四) 主催者及通達並に結果報告の件

會議の結果を綜合すると

- (一) 毎年五月十八日を以てひのきしんデーとなすこと
- (二) 發表の方法、月日は5に於て述べた通りである
- (三) 實行に對する具體的な方法は各地に於て適宜に考究し交渉すること
- (四) 主催者は天理教婦人會、青年會
- (五) 達文及注意文は7に於て記載する

一、地方に於ける分支會、支部委員部の協議並當局との交渉（教務支廳をも含む）交通、通信の便よき都會では五月に入るとすぐ協議を開始して居る。そしてひのきしんの舉行に就いては複雑な問題が之に伴ふ關係上種々議論が出てゐるがひのきしん精神の徹底を第一條件として熱心に協議した。

地方當局との交渉は各地殆んど圓滑に且つ速に纏まつてゐるが中には交渉に手間を取り貴重な時間を費すこと夥しいので困つた所も一二ある。

交通、通信共に不便の田舎、山間部、島嶋では都會に於ける様な労働者脅威の問題も起らぬので協議も簡単に済まし交渉一即纏まりが早く便宜をはかつてくれた所も多かつた。

7、達文及注意文 ひのきしん舉行に就ての達文及指示事項、結果報告に關する注意文は合せて六通であつて其の達通場所及内容は左の如きものである。

婦人會支部委員部、青年會分支會への通達

拜啓 陳者來る五月十八日全國一齊に舉行すべき「ひのきしん日」に就ては既に御承知の如く存

候へ共、今回の「ひのきしん」は婦人會青年會合同にて行ふものに御座候に付當該地方に於ける分支會及支部委員部は協力して實施致され度、尙之に就き各教務支廳より指示有之べく候間よく其指示に従ひ充分の効果を擧げられ度、右念の爲め御通知申上候

追而來る八月十八日舉行すべき全國一齊の路傍宣傳日も同様の方針に御座候間併せて御承知被成下度候

昭和七年五月

天理教婦人會本部
天理教青年會本部

各教務支廳への通達

今回「ひのきしんデー」實施ニ當リテ左記指示事項ニ從ヒ萬善ヲ期セラレ度、且コノ趣旨ヲ文書、電話、電報等ヲ以テ管内一般ニ徹底スルヤウ御取計ラヒ願度、依命通達候

昭和七年五月十四日

記

指 示 事 項

一、今回ノ「ひのきしん」ハ勿論社會奉仕トハ云ヘ「社會公共ノ爲メニ仕テヤツテキル」ト云フガ如キ精神デ實行スルノデナク、人ノ喜ンデ下サルコトヲサセテ貰フ、コレガ我々ノ勤メデアルト云フ信念ノ下ニ實行セラレタシ、然ラザレバ折角ノ奉仕ガ本教ノ精神ニ添ハザル結果ヲ來スベク、故ニ何處迄モ勤メノ精神ヲ忘レヌ様ニ努メラレタシ

一、從ツテコノ機會ヲ利用シテ、社會ニ對シテ本教ヲ宣傳セントスル精神ハ勿論、斯ノ如キ行動ハ慎シマレタシ

一、團體トシテ秩序アル統制ヲトリ本教ノ名ヲ恥シメザルヤウ心掛ケラレタシ、特ニ時間ノ經過スルニ從ヒ、疲勞ガ加ハルニツレ、自ラ心ニ隙ヲ生ジ、俗歌俗謠ナド唄フコト往々ニシテアリ勝

チノ事ナレド斯ノ如キ行爲ハ絶體ニ慎シマレ度ク、若シ唄フナラバ「みかぐらうた」ヲ奉誦セラレタシ

一、行動ノ開始ト終了トニ際シテハ必ず「おぢば」ニ向ツテ遙拜セラレタシ

右ノ事項ヲ開始前、參加者一般ニ注意セラレタシ

婦人會青年會直屬會員ニ對スル注意

拜啓 既ニ御承知ノ五月十八日ノ全國ひのきしんデーハ左記要項ニヨリ實施可仕候間、當番勤務者ヲ除ク他必ず御參加相成度此段及通知候 尙委細會長様ニ御報告申上グル必要上缺席者ハ豫メツノ理由ヲ附シテ御届被下度候

追而左記ノ如キ指示事項ヲ部内一般ニ通知致置候間參考迄御閱讀被下度候

記

一、集 合 午前七時本部神殿西側

一、參 拜 開始前及終了後參拜

- 一、服装 各自法被着用
 - 一、其他 ひのきしんノ種別、方法、割當等ハ集合ノ際發表通報ス
 - 一、雨天 順延
- 昭和七年五月十七日

天理教婦人會本部
天理教青年會本部

指 示 事 項

- 一、今回ノ「ひのきしん」ハ勿論社會奉仕トハ云ヘ「社會公共ノ爲メニ仕テヤツテキル」ト云フガ如キ精神デ實行スルノデナク、人ノ喜ンデ下サルコトヲサセテ貰フ、コレガ我々ノ勤メデアルト云フ信念ノ下ニ實行セラレタシ。然ラザレバ折角ノ奉仕ガ本教ノ精神ニ添ハザル結果ヲ來スベク故ニ何處迄モ勤メノ精神ヲ忘レヌヤウ努メラレタシ。
- 一、從ツテコノ機會ヲ利用シテ社會ニ對シテ本教ヲ宣傳セントスル精神ハ勿論斯クノ如キ行動ハ慎

シマレタシ

- 一、團體トシテ秩序アル統制ヲトリ本教ノ名ヲ恥シメザルヤウ心掛ケラレタシ。特ニ時間ノ經過スルニ從ヒ波勞カ加ハルニツレ自ラ心ニ隙ヲ生ジ俗歌俗謠ナド唄フコト往々ニシテアリ勝チノ事ナレド斯クノ如キ行爲ハ絶體ニ慎シマレタク、若シ唄フナラバ「みかぐらうた」ヲ奉誦セラレタシ
- 一、行動ノ開始ト終了トニ際シテハ必ズ「おぢば」ニ向ツテ遙拜セラレタシ

殿

各教務支廳への通達

冠省 晩春之候日々は斯道の上御精勵下され御同慶に存じ候
 諸て今回五月十八日今國一齊に行はれたる「ひのきしんデー」には並ならぬ御配慮を下されひのきしん精神の徹底に必ず立派な成功を治め下された事と存じ候就ては其の結果について左記項目の下に報告書二部（婦人會、青年會へ各一部宛）を作成し至急青年會本部に送附被下度御

願申上候

報告書項目

- 一、集會場所
- 二、始終の時間
- 三、参加人員數
- 四、仕事の内容
- 五、指揮者氏名
- 六、來年度實施に就て參考となる事項(今年はこの失敗をしたから來年はかくしたらよい等)
- 七、其他の事項

備考

(1) 成べく詳細に、(2)東京大阪の如く第一區第二區と區分した所は第一區は何區と何區又は郡と云ふやうに参加者の地理的區域が明瞭に分る様報告書を作られたし、(3) 用紙は美濃野紙

以上

昭和七年五月十九日

天理教婦人會本部

天理教青年會本部

各教務支廳 御中

各教務支廳への通達

冠者 初夏の砌日々は教務御苦勞に奉存候

去る五月十八日全國一齊に行はれたるひのきしんに關し會長様の思召により今回改めて左記項目の下に調査致度候間御手数乍ら貴廳管内御調査の上來月十五日迄に當課へ到着する様御送附相成度右御願候也

記

- 一、ひのきしん舉行地
- 二、幹部の人員數
- 三、豫定人員數
- 四、實際人員數
- 五、法被着用者と然らざる者の比率
- 六、費用の支出總高
- 七、ひのきしんに關する記事記載の新聞雜誌名
- 八、社會への印象
- 九、教會内に於ける待望

備考

- 一、三と四とは男女別の人員数を示されたし
- 二、五は實際人員数を一とし法被着用者が何割、然らざる者が何割とされたし
- 三、七は新聞、雑誌の名を御調査の上其新聞雑誌を出来る丈多く御送附下されたし
- 四、尙参考品として寫眞も御送り下さい
- 五、八は善悪、成功、失敗兩方面
- 六、九は今後尙ひのきしん(十八日の如き)をしたと云ふ氣分があるか否か
- 七、七用紙は半罫紙に限る

昭和七年五月廿五日

天理教青年會本部調査課

教務支廳御中

各詰所への通達

拜啓 本年より實施することに相成候五月十八日の全國ひのきしんデーは左記要項により奉仕可仕候間會員各位には出来る丈多數御參加相成度此段及通知候也

記

- 一、集合 午前七時本部神殿西側
 - 一、参拜 開始前及終了後参拜
 - 一、服装 各自法被着用
 - 一、其他ひのきしんの種別、方法、割當等は集合の際發表通報す
- 昭和七年五月十七日

天理教婦人會本部

同 青年會本部

各詰所事務員殿

一、各地に於けるひのきしん

1 仕事、人数、場所

東京府

仕事

仕事	人数	場所
明治神宮掃除	七〇〇	東京市(第一隊)
明治神宮外苑掃除	九〇〇	同市(第二隊)
靖國神社掃除	七〇〇	同市(第三隊)
日枝神社掃除	三〇〇	同市(第四隊)
芝離宮恩賜庭園掃除	七〇〇	同市(第五隊)
清澄庭園掃除	三〇〇	同市(第六隊)
上野公園掃除	二、五〇〇	同市(第七隊)
日々谷公園浄化	一、四〇〇	同市(第八隊)

芝公園浄化	一七、〇〇	同市(第九隊)
隅田公園向島側浄化	八〇〇	同市(第十隊)
隅田公園浅草側浄化	四〇〇	同市(第十一隊)
藤森公園浄化	二〇〇	八王子市

大阪府

殆んど全市内では物質の奉仕をなした

九四六七袋(一袋五錢以上)を府廳社會課内乳幼児保護協會に寄附す

第一區(東、西、南、北區)

街上の掃除を一時間なす、教信徒より集まりたる一、〇六七圓三三錢を社會事業費とし

て区内四警察に寄附す

第二區(港區)

教信徒の寄米をガード階級二三六六世帯に配給す

第三區(天王寺區、浪速區)

裏露路泗川の衛生掃除

第四區(東成區)

小學校十四校の掃除

第五區(西成、住吉區)

街路掃除

第六區(此花、東淀川、西淀川區)

二〇〇
五〇〇
八〇〇
一、〇〇〇

道路改修
 道路修繕、河川の掃除
 街道路、御陵掃除等、金壹百圓寄附
 城内公園墓地神社掃除、道路改修等
 神社墓地掃除、道路改修

京都府

公園掃除
 道路修繕
 山道修理
 學校掃除
 神社公園道路掃除
 墓地掃除
 不
 小學校へ物品寄附
 神社掃除

八〇〇
 九〇〇
 五〇〇
 四五〇
 四〇〇
 一、〇〇〇
 一二〇
 五五
 二四
 三〇
 二五
 五〇
 四〇
 一五

第七區(中河内、北河内郡)
 第八區(南河内郡)
 第九區(堺市、泉北郡)
 第十區(岸和田市、泉南郡)
 第十一區(豐能、三島郡)

岡崎丸山公園
 竹田師團街道
 愛宕郡大原村
 同 郡岩倉村
 乙訓郡日向町
 伏見區納所町
 久世郡宇治町
 綴喜郡八幡町
 相樂郡和束村

小學校掃除
 神社道路墓地掃除
 神社掃除
 共同墓地掃除
 八幡社掃除
 神社學校掃除
 學校へ植木寄贈
 學校村有林掃除
 村道修理
 忠魂碑敷地掃除
 神社學校掃除
 山陰街道掃除
 共同墓地掃除
 役場學校掃除
 小學校掃除

三〇
 一〇〇
 一〇
 一五
 一〇
 一〇
 四〇
 一〇
 一〇
 一〇
 二〇
 二〇
 二〇
 二〇
 一五
 一〇
 一〇

南桑田郡西別院村
 船井郡五ヶ莊村
 船井郡園部町
 同 郡八木町
 北桑田郡知井村
 同 郡弓削村
 同 郡周山村
 同 郡山國村
 久世郡大久保村
 龜岡町
 南桑田郡馬路村
 同 郡篠村
 同 郡大井村
 船井郡檜山村
 船井郡胡廳郷村

役場公會堂掃除	三〇	同郡高原村
村役場掃除	五	同郡梅多村
神社掃除	一〇	同郡新庄村
村道修理	二五	南桑田郡東別院村
同	一〇	同郡樫田村
國道修理	五	同郡千代川村
氏神境内掃除	一三	同郡曾我部村
村道修理	五	船井郡麻氣村
神社境内掃除	二〇	同郡本梅村
公會堂敷地の除草下水溝清掃	四〇	何鹿郡綾部町
公園グラウンド除草	一〇〇	天田郡福知山町
公會堂敷地掃除	一三	加佐郡河守村
國道修理	一〇	同郡八雲村
公園掃除	六〇	同郡新舞鶴町
國道修理	一五	同郡岡田上村

公園掃除	二〇	同郡中舞鶴町
公園公會堂掃除	一〇〇	同郡舞鶴町
公園掃除	一五〇	宮津町
道路修繕神社境内掃除等	一二〇	峰山町
神社掃除	五〇	久美濱町
村道修理	六〇	間人町
青森縣		
道路並に公園清掃	二〇〇	青森市
弘前公園清淨	一五〇	弘前市
付役場學校神社清掃	三〇	三戸郡上長苗代村
神社公園淨化	三〇	八戸町

秋田縣		
招魂社、神社(二境内、公園、本丸、二ノ丸、三ノ丸淨化)	九〇	秋田市
縣道修理	八三	雄勝郡地方

道路地均し、町内街路撒水清掃
 神社(一)浄化 五〇
 神社公園の除草グラウンド地均し等 五四
 縣道改修工事 四〇
 同 三〇
 和賀郡湯田村

宮城縣

町街路、警察署、裁判所、税務所等の清掃浄化 二九
 公園(一)神社(二萬五千餘坪)の浄化 四〇
 小學校、神社、公園浄化 八〇
 大河原町
 石巻町
 氣仙沼町

山形縣

市役所商工會議所構内並に公園浄化 一〇〇
 公園道路の浄化道路修繕 一〇〇
 公園、神社の浄化 四〇
 公園、神社(一)の浄化 三五
 神社の工事 四〇
 山形市
 鶴岡市
 米澤市
 酒田町
 東根町

公園町内道路浄化 三〇
 公園浄化 三〇
 村道三丁修理 五〇
 新庄町
 高畑町
 西置賜郡平野村地方

新潟縣

白山公園の土持及地均し 四〇〇
 招魂碑境内の除草並掃除 一七六
 公園及驛附近の除草 九六
 神社境内の除草及掃除 五〇
 神社(三) 忠魂碑境内の除草並掃除 九二
 道路修繕並砂利敷き 七三
 道路修繕 三四
 招魂碑及墓地除草並掃除 五九
 北浦原郡新發田町
 長岡市
 十日町
 岩船郡
 相川町
 上小國村
 北魚沼郡小千谷町

福島縣

公園武徳殿公會堂招魂社内外の浄化 一五〇
 公園道路の修理浄化 三〇
 福島市
 白河市

大神宮神社公園市役所、共同便所等の掃除除草(第一班) 校庭擴張工事(第二班) 神社病院の淨化(第三班) 三二〇 郡山市

廿九聯隊營内掃除、白虎隊墳墓公園掃除 二〇〇 若松市

村道修理 二五 北會津郡門田村

停車場道路警察署各役所全町内塵箱清掃 一〇〇 阪下町

村道修理學校村社の掃除 一〇〇 南會津郡大宮町

道路工事並に掃除 二八 本郷町

公園、學校の清掃 二〇 高田町

道路改修工事 三〇 大沼郡西方村

長瀬村川桁村道砂利敷き(一班)公園、除草清掃(二班)、下水修理工事(三班)、小學校庭の除草(四班) 一四〇 耶麻郡聯合

公園除草作業(一班)、役場庭園清掃、道路修理(二班)、村道開鑿工事(三班)、道路砂利敷き(四班) 三五〇 平町地方聯合

神社參道境内の除草(一班)、神社境内の除草(二班)、小高、貴船兩神社の土持、町内溝堀の泥揚げ(三班)、村社の清淨、道路修理(四班)七五 相馬郡地方

縣社境内、各小學校の除草、町内用水路役場掃除(一、二班)、道路開工の土持、墓地の除草、清掃(三、四、五班) 一五〇 第七支會

栃木縣

道路修理掃除及砂利敷き 五五 中根分教會

縣道修理及清掃 一四〇 都賀分教會

道路の修理 九〇 栃木分教會

神社境内、道路及下水の修理並掃除 八五 足利宣教所

神社、村社五ヶ所の清掃 一二九 上都賀分教會

道路修繕、下水掃除 八一 足尾支教會

同 五八 銅産宣教所

道路掃除、下水清掃 三九 日尾宣教所

小學生の散髪及道路修理 三四 板荷宣教所

道路修理 四〇 見旭宣教所

神社境内及道路の修理 三六 鹽谷支教會

下水路掃除 四五 那須支教會

乃木、三島兩神社の掃除	二六	西那須宣教所
急坂地の修繕及道路掃除	二七	東舎宣教所
道路修繕	三五	富長宣教所
大谷遊樂園の掃除	一三	城山支教會
神社の清掃	二〇	大宮支教會
道路修繕並共同墓地掃除	三六	毛野國宣教所
道路及共同便所掃除	一七	瑞穂野宣教所
道路の掃除	二五	富留里宣教所
道路掃除並修理	一三〇	那美岐分教會
公園、招魂社境内並舊城址本丸の掃除	三五	宇都宮支教會
道路、共同便所並共同墓地の掃除	二八	宇陽宣教所
道路及共同墓地の掃除	二〇	豐修宣教所
公園、道路及下水の掃除	八五	川向宣教所
役場敷地の土持、砂利運び	二五	兩郷宣教所

群馬縣

市内道路及公園の淨化	前橋市
英靈殿、忠魂碑の庭園、木曾赤城御前、神社神宮、共同墓地、小學校運動場、村有墓地の掃除淨化	尾島町
道路工事及天王宮境内掃除	不 明
公園、競馬場の草取掃除	高 崎 市
市内學校八ヶ所の便所庭園掃除	桐 生 町
水道貯水地並に公園の除草及掃除	澁 川 町
村社、學校の掃除、村道の修理、平澤川々浚へ	碓 氷 郡
郡内の全縣社、村社の淨化	北甘樂郡
神社、郡内の小學校掃除、道路の修理	吾妻郡中之條町
役場、郡内村道の掃除、修理	利 根 郡
神社、公園、縣道、村道、小學校運動場の淨化	邑 樂 郡
神社、町内道路、草取淨除	多 野 郡
通路、橋梁の修理	

人員總數

一五〇〇

千葉縣

海岸の掃除

神社境内の除草、海水浴場の清掃

道路掃除並撒水作業

神社境内並道路の淨化

役場、裁判所、道路、溝の掃除

神社及公園の淨化

道路へ砂利敷き

神社、公園、下水の淨化並道路の修理

各學校役場の掃除

右千葉縣總人員

一、〇〇〇

千葉市

館山町、北條町

君津郡

夷隅長生兩郡

山武亞瑤兩郡

香取郡

印幡郡

東葛飾郡

海上郡

一五ヶ所

茨城縣

神社境内、公園の清掃、下水掃除、塵埃の運搬

三〇〇

水戸市

埼玉縣

神社並に停車場の清掃

一〇〇

熊谷櫻堤の掃除

一〇〇

氷川神社並公園淨化

三〇〇

神社並に百穴の掃除、道路の改修

四四

各町村學校に筈五百本寄附

四四

町村道の改修並掃除

五三

各町村學校に筈五百本寄附

五三

飯能町遊覽地一圓の清掃

三三

岩槻町々道改修並清掃

六〇

大澤町々道改修並清掃

三六

八條村々道改修並清掃

三八

綾瀬村々道同 上

一七

久世町々道同 上

二〇

村社、無格社境内の掃除

一一

小學校敷地溝堀の淨化

二〇

川越市

熊谷市

大宮町

松山町

兒玉郡支會

北葛飾郡支會

入間郡東部支會

同 郡西部支會

岩槻町

大澤町

八條村

綾瀬村

久世町

栢間村

四丁野支會

各町村小學校便所校庭淨化	七九	
各名稱所在地町村の學校、神社、道路の掃除	一三〇	北埼玉郡東部
各名稱所在地町村の神社、學校、公園の掃除	一五〇	騎西支部
各名稱所在地道路東照宮、久伊豆神社境内の清掃	一二〇	羽生支部
秩父公園、今宮神社、秋葉神社淨化、道路補修工事	一〇〇	忍支部
村社、小學校便所の清掃	二五	秩父分教會
村社境内の掃除	七	西秩父宣教所
村道修理	二二	下吉田宣教所
尾田蒔村道の補修	一六	西秩父宣教所
驛の構内、村社、寺院の掃除縣道修理	二五	尾田蒔宣教所
學校、共同便所の掃除	一二	原各宣教所
大内澤分校の土持	二五	白金宣教所
秩父神社境内の掃除	四〇	槻川宣教所
		西武宣教所

白川村道の大修理	二〇	白久宣教所
瑞穂神社、八幡神社の淨化	二六	三澤支教會
巡查派出所、駐在所、村社の掃除附近の地均し	三八	野上支教會
中川村柴原へ通する橋掛工事	二三	武光支教會
横瀬村々道修理	二〇	母巢支教會
神奈川縣		横濱市
便所三六ヶ所掃除、幹道六里の清掃	一、三五〇	横須賀を中心とする町村
諏訪神社、諏訪三笠兩公園、道路、共同便所、及墓地の掃除並淨化	四〇〇	高座、鎌倉兩郡
海岸の淨化	一〇〇	川崎市
市内十三校の便所掃除	二〇〇	小田原町
小峰公園、女學校々庭掃除	六〇	甲斐、津久井兩郡
傷病兵出征軍人遺族へ奉仕(金四〇圓)	不明	
山梨縣		甲府市
市内の電柱壁等のポスター剝取及其の跡始末	二〇〇	

敷島村の隔離病舎掃除 五〇
 町内河川の清掃 三〇
 道路の修理 一五
 同 三〇
 道路の改修 一〇〇
 国道二里及河川の掃除 三〇〇
 公園、神社、小學校奉安所、便所、道路掃除 一〇〇
 中巨摩郡敷島村
 中巨摩郡御影村
 中巨摩郡東家塚村
 南巨摩郡睦合村
 北巨摩郡安都那村
 熱見村、甲村
 南都留郡、北都留郡、六月町
 東山梨郡上萬力村
 鹽山町、勝沼町

富山縣

市役所、學校、縣社境内等淨化 一〇〇
 神社境内、役場、隔離病舎掃除 二五
 町役場、水族館敷地掃除 一〇
 小學校校庭掃除 一〇
 村社境内掃除 二〇
 神社境内砂敷 一五
 棧橋、共同墓地整理 三〇
 富山市
 新湊町
 魚津町
 上市町
 射水郡大江村
 小杉町
 伏木町

衛生病院、圖書館、公園、商品陳列所掃除除草 五〇
 公園掃除 四〇
 不 明 二八
 高岡市
 永見町
 射水郡大江村

石川縣

尾山神社淨化 二〇〇
 神社、橋梁修理 二〇
 公園淨化 五〇
 同 八〇
 道路淨化 一〇〇
 不 明 二〇
 神社道路修理淨化 一〇
 金澤市
 大聖町
 七尾町
 輪島町
 飯田町
 小松町
 鳳至郡諸岡村

静岡縣

石垣及水路一里の掃除及除草 二〇〇
 市内三ヶ所の神社掃除車の後押 三〇〇
 二ヶ所の塵芥掃除及川浚へ 一五
 静岡市
 濱松市
 小笠郡掛川町

村社境内の掃除、道路修繕、土砂除去作業	二六	同 郡六郷村
小學校コンクリート工事砂利採取、校庭、役場、便所、共同墓地の掃除	二五	同 郡彦原村
小學校敷地々均し土砂運搬	七〇	榛原郡白羽村
女學校々庭へ土砂運搬	六〇	榛原郡相良町
舞電柱の廣告剝取及市内浄化	一〇〇	清水市
須崎公園の除草及掃除	一五	賀茂郡濱崎町
公園の大掃除及共同墓地の草刈	二二〇	沼津市
共同墓地の掃除	二五	駿東郡大岡村
道路修理工事	二五	同 郡原里村
神社及共同墓地の掃除	二五	同 郡靜浦村
道路修理工事	二二	同 郡片濱村
用水路掃除	一〇	同 郡鷹根村
道路修築及増設工事並除草	七〇	同 郡泉村
町内全道路並側溝の掃除	五一	同 郡小山町

八幡神社境内の除草及道路掃除	一一	同 郡清水村
神社及墓地等の清掃	五〇	引佐郡氣賀時及鹿玉村
小學校々庭土盛作業、校庭内花壇の増築及荷物運搬	五〇	盤田郡袋井町
校庭地均し川底の塵埃掃除、フラットホーム掃除村道修理、荷車の後押し、握飯の施與	一五〇	盤田郡内九ヶ町村
堤防修理道路修理役場の掃除、避病舎學校々庭の除草掃除	四〇〇	志太郡内八ヶ町村
道路の修理、神社境内の掃除、土持下水掃除、土管の取替	五二〇	濱名郡内二九ヶ町村
泥 浚 へ	五〇	田方郡田中村

岐 阜 縣

市營墓地及火葬場の掃除、各町村の神社、墓地、學校、役場の掃除及道路の修理

四〇〇

岐阜市、稻葉郡本巢郡、羽島

公園、神社、官衛の掃除並幹線道路の撒水

九〇

大垣市

縣内各町村小學校々庭十七ヶ所の修理並除草	児童通學道路の修理	可兒郡
公園の手入道路の修理及小學校の掃除	三〇二	惠那郡
里道下水の修理及小學校神社役場の掃除	五〇〇	武儀郡東部
道路の修理神社役場の掃除	二九五	同郡(武儀郡)西部
瑞浪公園の掃除及道路の修理	七〇	土岐郡
青年會俱樂部建築基礎工事の手傳	一六	同郡等原町
道路改修工事	三一	土岐郡
町村内各神社官衙の掃除	五〇	土岐郡土岐津町泉町並明世村
町内各神社の掃除及道路の修理並排水路の柵造り	四〇〇	山形郡
道路修理及郡内神社小學校の掃除	二四二	加茂郡
道路の修理	三〇	益田郡竹原町
愛知縣	一、〇〇〇	名古屋市
神宮境内及堤の草取並掃除		

市内神社公園動物園の掃除、急坂六ヶ所の車の後押し	一五〇	豊橋市
公園の除草及市内共同便所一六ヶ所の掃除	一〇〇	岡崎市
道路の修理及車の後押し並宮掃除	一〇〇	中島郡明治村
神社境内の掃除	六〇	碧海郡安城町
神社境内の掃除並悪水排水工事	三五	同郡依佐美村
氏神社掃除	一五	同郡刈谷町
氏神三社役場公會堂の掃除	五〇	同郡知光町
神社境内掃除	一〇	中島郡高濱町
八幡社境内掃除	三〇	同郡上郷村
避病舎及役場の掃除	七〇	同郡新川町
縣道修理	九〇	宝飯郡
忠魂碑境内の掃除除草及樹木の蟲取、渡船場附近の道路四丁の修理	八〇	丹羽郡栗栗郡
車の後押し	二七	幡豆郡西尾町

宮掃除及村道修理 一〇
 公園の掃除 二五
 宮掃除及共同俣所掃除 一〇
 宮五ヶ所の掃除 二一
 神社、火葬場の掃除 二〇
 神社掃除及車の後押し 六
 火葬場墓場の掃除 一二
 港口の修繕 五〇
 公園役場隔離病舎の掃除 三八
 神社掃除 一〇
 町内各神社の掃除 四〇
 史蹟保存地小牧山掃除 七〇
 堤防道路の修繕 三〇
 驛前道路二ヶ所の修理 五〇
 公園の掃除 五〇

幡豆郡室場村
 同 郡西尾町
 同 郡横須賀村
 同 郡平坂町
 同 郡一色町
 幡豆郡横須賀村
 同 郡幡豆村
 同 郡佐久島村
 額田郡河合村
 同 郡幸田村
 加茂郡
 春井郡小牧町
 同 郡木津
 同 郡高藏寺村
 渥美郡神戸村、福江町

日露戦役記念砲弾移轉据付及垣堤の除草、村道修理 五〇
 神社公園及共同墓地の除草掃除 六〇
 墓地掃除及道路修繕 二五
 神社境内の掃除 五〇
 小學校運動場の地均し及手入れ 五〇
 海水浴場二ヶ所の掃除 二五
 悪水路の掃除 三〇
 雁宿公園の除草 五〇
 道路の修理及掃除 三〇
 道路修理及砂利敷き 三〇
 道路修理及除草 五〇
 八幡社境内の除草及掃除 二〇
 八幡社境内の掃除及道路修理 二〇
 村社及共同墓地の掃除 三〇

瀬戸市
 八名郡八名村、南設楽郡新城
 町及海老町
 知多郡西浦町
 同 郡武豊郡
 同 郡内海町
 同 郡八幡町
 同 郡成岩町
 同 郡半田町
 同 郡河和町
 愛知郡天白村
 同 郡猪高村
 同 郡鳴海町
 同 郡八幡村
 愛知郡豊明村

共同墓地及道路の掃除
神社掃除及道路の修繕
神社境内の掃除

福井縣

神宮苑内淨化

縣道修理

道路擴張工事

道路修理等

氏神社淨化

同

福井市グラウンド整理

村道修理

縣道修理

滋賀縣

公園湖岸下水掃除

同 郡天白村
同 郡東郷村
同 郡日進村

敦賀郡敦賀町

小濱町

三方郡山東村

同 郡同村

同 郡耳村

同 郡南西郷

福井市

遠藤郡鳥羽村

同 郡松永村

六津市

遊園地の植樹地均し
村道修理

社會事業へ二〇圓寄附

道路河川修理、神社公園掃除

橋梁掛直し修繕(二)

村役場學校の地均し

不明

塵埃捨場整理等

墓地整理

道路修繕

學校運動場整理

村社境内掃除等

道路改修

國道修理

不明

滋賀郡眞野村
同 郡柳木村
堅田村

滋賀郡伊香立村

石山町

瀬田町

下田上村

草津町

栗太郡笠縫村

同 郡上田上村

栗太郡志津村

同 郡葉山村

同 郡治田村

土山町

甲賀郡佐山村

神社境内コンクリート作業	二〇	同 郡大野村
神社並参道修繕	三〇	同 郡油日村
村道公園修理	一〇〇	同 郡柏木村
不 明	三〇	同 郡石部町
不 明	一一〇	同 郡信樂町
不 明	二〇	同 郡雲井村
道路修理河浚へ	二〇	同 郡多羅尾村
不 明	五〇	甲賀郡大原村
神社境内の開墾	四五〇	同 郡貴生川村
不 明	一五〇	野州郡野州町
墓地河川の整理掃除	一〇〇	同 郡河西村
神社境内整理	七〇	蒲生郡日野町
不 明	二七	同 郡苗村
不 明	二五	同 郡平田村
		同 郡朝日野村

道路修繕等	一一	同郡南日都佐村
公園修理等	二二〇	八日市町
道路修繕墓地掃除	六〇	八幡町
道路修繕	一四	神崎郡北五ヶ莊村
道路修繕神社公園共同便所掃除等	二八	神崎郡佐登川村
不 明	一一	愛宕郡東押立村
公園水泳場整理道路修繕	一一〇	長濱町
射的場道路新開墾	一四八	甲賀郡水口町
公園神社掃除	五〇	彦根町
不 明	二五	甲賀郡寺庄村
不 明	三〇	南仙村
不 明	二五	龍池村
不 明	四〇	北仙村
不 明	八〇	蒲生郡中野村

奈良縣

崇神景行兩帝御陵參道修理	三二五	磯城郡
吉野神宮内陣に敷石	二〇〇	吉野郡
町内道路の修理	不明	櫻井町
街道村道道路の大修理	七五	南葛城郡
道路の修理及下水路掃除	二〇	八木町
町役場避病院神社の除草及掃除	三〇	今井町
小學校々庭の砂持及村道修理	七〇	畝傍町
高取川筋及公會堂の大掃除	不明	高取町
小學校の道路修繕	不明	高市郡飛鳥村
校庭の砂持及土持	不明	同郡高市村
村道の土持砂持	不明	同郡天満村
小學生徒通學道路の土持砂持	三〇	越智岡村
運動場の砂利運び砂利敷避病院の掃除	八〇	高市郡金橋村
避病舎清潔	三五	山邊郡二階堂村
地藏院土持村道修理	七五	丹波市町、豊井三島

町公營地明治天皇御野立所及避病舎掃除	二〇〇	添上郡
公園の道路小學校掃除村道の修理	五〇	五條町・宇智村
道路の修理掃除	不明	添上郡東山村
宇陀川々筋端掃除	一五〇	宇陀郡
市内下水掃除	一五〇	奈良市
郡山尋常小學校龍田神社掃除避病舎及道路(一)修理及掃除	五〇〇	郡山町・伏見村、龍田町、南生駒村
小學生徒通學路の土砂持	三〇	越智岡村

三 重 縣

楷樂阿漕塚兩公園掃除	二〇〇	津市
小學校通學路修繕二丁餘	四〇	一志郡矢野村
小學校通學路修繕及橋欄干の仕替	二〇	安濃郡長野村
小學校通路一丁餘の修理工事	不明	同郡草生村
參道修理	二一	同郡新町

不	明	一〇〇〇	同	郡北部
不	明	一四五	同	郡入鹿村
引本公園創設地掃除		三〇	北牟婁郡引本町	
漁場見張所掃除		一五	同 郡須賀村	
内頭橋架橋工事		不明	同 郡船津村	
北川清掃		七〇	同 郡尾鷲町	
三浦墓地清掃		一五	同 郡野瀬村	
海岸堤防道路溝掃除		五〇	同 郡長島町	
役場及四圍の掃除、小學校庭の土運び		三〇	同 郡相賀町	

和歌山縣

和歌山公園岡公園市役所公會堂淨水池の掃除
 三〇〇
 城山(丹鶴城跡)の淨化
 二〇〇
 日方川掃除
 九〇
 小學校八幡神社遊病院町役場の掃除
 九〇

和歌山市、海草郡
 新宮町
 日方町
 御坊町

川浚へ蟻通神社園鶏神社の掃除
 八〇
 道路修理及掃除(五丁)
 五〇
 小學生通學路の修理
 一〇〇

東牟婁郡西向村
 橋本町

兵庫縣

菊水橋埋立工事
 四〇〇
 海岸の淨化
 一五〇
 市内新開地道路の掃除
 二〇〇
 遊園地堤市墓地の淨化
 一三〇
 町内道路掃除、汚物の運搬
 七〇
 村道修理掃除
 一五
 不 明
 六〇
 不 明
 五三
 住吉附近海岸の淨化
 三五
 念佛川々浚へ
 八〇
 住吉川淨化作業
 九〇

神戸市
 神戸市
 神戶市
 尼崎市
 西宮市
 伊丹町
 川邊郡稻野村
 川邊郡六瀬村
 川邊郡東谷村
 住吉町
 武庫郡道村
 魚崎町

神社淨化作業 五〇
 神社淨化作業 三〇
 神社淨化作業 二〇
 神社淨化作業 二五
 村道修理 三〇
 阿閉村神社淨化 五〇
 道修理・出征軍人家へ手傳 五〇
 國道、神社三ヶ所の除草掃除 五〇
 道路の修理掃除 七〇
 墓地、道路の淨化 一〇
 墓地、神社、忠魂碑淨化 五〇
 塵捨場所の掃除 同
 道路掃除病人家の麥田精役 三〇
 道路修理 五〇
 神社及青年會場掃除 一二

武庫郡甲東村
 武庫郡鳴尾村
 武庫郡五木村
 武庫郡山田村
 舞子村
 平岡村
 阿閉村
 加古川町、氷丘村、神野村
 加古郡八幡村
 印南郡國包村
 印南郡伊保村
 印南郡阿彌陀村
 印南郡志方村
 飾磨郡四郷村

隔離病舎の清潔 一〇
 小學校掃除 一〇
 墓地掃除 一〇
 大石神社掃除 六〇
 不 明 五五
 村道修理並に掃除 三〇
 公園の淨化 四〇
 公會堂移轉敷地均し 三四
 隔離病舎の掃除 一三
 共同墓地移轉地の作業 四一
 小學校運動場除草掃除 一五
 道路大修理 一三五
 村道の修理 二五
 道路の修理並に掃除 六〇
 村道修理 一五

揖保郡新宮村
 揖保郡御津村
 揖保郡小宅村
 赤穂町
 赤穂郡坂越村
 有馬郡小野村
 三輪町
 有馬郡山口村
 有馬郡藍村
 有馬町
 美囊郡北谷村
 社 町
 加東郡下東條村
 同 郡上福田村
 同 郡米田村

町道修理下水溝浚へ
 村道修理
 神社の浄化
 里道修理
 溝浚へ
 村道修理並に掃除
 隔離病舎、小學校掃除
 不 明
 村道の修理並に掃除
 橋梁の工事
 公會堂の掃除除草
 王地山公園の浄化作業
 道路修繕、溝浚へ
 墓地、喜多驛附近の掃除

六五
 一三
 一五
 一三
 二九
 七〇
 三〇
 三〇
 五〇
 六五
 四〇
 一〇
 五〇
 五〇
 二〇

小野町
 加東郡市場村
 同 郡河合村
 同 郡中東條村
 同 郡上東條村
 同 郡福田村
 同 郡米田村
 加西郡富合村
 神崎郡豊富村同山内村
 神崎郡越知谷村
 同 郡長谷村
 同 郡中世村
 多紀郡篠山町
 多可郡比延庄村
 同 郡黒田庄村

公會堂最上山の掃除
 道路の修理
 遊園地浄化
 道路の修理掃除
 小學校大掃除
 道路の修繕
 隔離病舎の清潔、道路の修理除草掃除
 小學校埋立工事
 神社、道路、墓地の清掃
 小學校浄化
 道路修繕
 盛運寺川の浄化掃除
 不 明
 公園の浄化作業
 不 明

八〇
 三五
 一五
 一〇〇
 五〇
 三〇
 四〇〇
 五〇
 三五
 三五
 四五
 六〇
 一〇〇
 一七
 三五
 五〇

山崎町
 宍粟郡繁盛村
 宍粟郡葛澤村
 宍粟郡三河村
 同 郡千種村
 同 郡染河内村
 黒井町、竹田町、大路村
 柏原町、成松町、前山村
 朝來郡竹田町
 同 郡梁瀬町
 同 郡下竹田村、吉見村
 生野町
 豊岡町
 城崎郡竹野村
 城崎町
 清瀧村

不 明 四〇
公園、隔離病舎、幼稚園、小學校、神社等の淨化

西大寺町
津山市

墓地、神宮、橋梁の淨化掃除等

一五五
一六五
兒島郡灘崎村

神社淨化

八〇
總社町、箭田村

鳥取縣

道路、海岸の淨化

一七五

米子市

公園、運動場淨化

八〇

鳥取市

不 明

一五〇

倉吉町

慶島縣

不 明

一五

東城町

不 明

六〇

神邊町

運動場、裁判所、共同墓地淨化

五〇

尾道市

不 明

一〇

三津町

備考 當日は青年會本部主催の講演會開催日に當るため幹部は殆んど講演會に出席した。従つて

信徒の參加數も少く日を改めて施行する筈。

島根縣

不 明

二〇

隱地郡都萬村

同 小學校淨化等

五〇

松江美保關町

不 明

一五

八東郡川津村

氏神社淨化

四〇

同 郡八束村

不 明

四〇

簸川郡知井宮村

警察、役場、小學校、氏神社の淨化等

一〇

海志郡海志村

不 明

三〇

周吉郡西郷町、同郡中條村、
隱地郡五ヶ村

不 明

八〇

八東郡秋鹿村、同大野村、同
伊野村、簸川郡莊原村、同佐
香村

小學校淨化 獸石

八〇

安來町

興雲閣神社グラウンドの淨化

二〇〇

松江市

山口縣

町内河川江溝の浚渫汚物運搬

道路修繕

海岸浄化

不明

不明

公園浄化

不明

公會堂、小學校、三ヶ所浄化

八幡宮神社、公會堂浄化

公園、驛前廣場、海水浴場、遊園地浄化

香川縣

丸龜公園の掃除

琴彈公園の掃除

道路砂利敷き

福川町

久賀町

大嶋郡海岸

小松町

玖珂町

宇部市

小野田町、厚狹町

山口市

彦島町

下關市

丸龜市

觀音寺町

引田町

村道修繕

山道峠の修繕

神社掃除

小學校通學道路修理

町有地の除草

共同墓地の除草

村道修理

村道修理

村道修理

塵芥捨場の掃除

小學校、墓地掃除及垣修繕

共同墓地掃除

神社掃除

小學校掃除

縣道の修理

一七〇

三〇〇

五〇〇

二〇〇

二〇〇

六

一五

四〇

二〇

一五

一〇

四五

二〇

一〇

一五

大田郡譽水村

同郡五名村

同郡當田村

同郡鶴羽村

小豆郡池田町

同郡大部村

同郡豐崎村

同郡草壁町

小豆郡大部村

同郡苦羽村

仲多度郡瀬居崎村

坂出町

綾歌郡造田村

同郡西庄村

同郡加茂村

村道の修理	一五	林田村
小學校掃除	一七	宇多津町
神社掃除	一三	木田郡氷上町
下水道改修工事	二五	同郡庵治村
共同墓地二ヶ所の掃除	五〇	同郡屋島村
共同墓地及村道修理並掃除	二〇	香川郡上笠居村
村役場掃除	二〇	同郡鷺田村
墓地掃除	二〇	同郡直島村
市役所、無縁墓地及共同墓地の掃除	一〇〇	高松市
徳島縣		
眉山々頂聖徳景仰碑建設地へ砂礫運搬	一〇〇〇	徳島市
大溝渠浚 ^修 及町役場、派出所並消防屯所の掃除	三〇	日和佐町
町道修理作業	三〇	三岐田町
架橋工事	二〇	海部郡赤河内村

道路修理作業	一二	阿波郡六勝村
道路修繕	一七	同郡大俣村
神社掃除	三五	川島町
町道修理	六〇	一條町
小學校校庭大掃除	一五	麻植郡木屋平村
神社掃除	五〇	半田町
神社掃除	四五	辻町
町道營繕工事	五〇	池田町
高知縣		
高知公園の大掃除、軍人墓地六ヶ所及午砲臺並埋立地の掃除	二五〇	高知市
愛媛縣		
不明		
福岡縣		
直方市廳新築場前庭の土盛工事	一六〇	直方市

縣道三百間の大修理 一二〇

縣道一里十四丁の道路修理 一二〇

八幡市駅前廣場の汚水路、八幡驛道路警察本署の淨化 第一班 一二〇

道路並に溝の清掃 第二班 八幡市

道路並に溝の清掃 第三班

枝光公園の淨化 第四班 計三〇〇

道路修繕 三五

道路修理 五〇

不 明 三〇

秋月川、川渡へ 二〇

村役場掃除並に砂敷き 三〇

公園三ヶ所の除草掃除、道路市場埋立地の掃除 二〇〇

同 郡紫刈村

浮羽郡千年村

三敝郡蒲池村

八幡市

朝倉郡杷木村

同 郡三奈木村

同 郡甘木町

朝倉郡秋月町

同 郡夜須村

門司市

不 明 四

道路修繕砂敷き、折尾公會堂、道路用水路掃除並修理 三六〇

郡内百十一ヶ所の神社淨化 七六

道路三百間の修理掃除、忠魂碑境内淨化 三〇〇

市設記念グラウンドの除草掃除 二〇〇

不 明 三〇

道路掃除及下水溝浚渫 二〇二

官廳神苑並に市街路の掃除及淨化 二五〇

傳染病院の除草及掃除 五〇

國道及山道の整理 四〇

道路修理並に除草 一三〇

小學校校庭擴張工事 九〇

公會堂縣社郷社無資格社等の掃除 三五〇

公園の除草並に掃除 七五〇

同 郡寶珠山村

遠賀郡

糸島郡

小倉市

大牟田市

波 瀨

戸畑市

若 松市

二日市町

粕屋郡宇美町

京都郡行橋町

鎮西分、古賀宣聯合

久留米市

福 岡 市

八女公園淨化作業	二〇〇	八女郡八幡村
道路改修工事	一六〇	田川郡添田町
奈良小學校運動場改新設工事	二〇〇	同 郡後藤寺町
溝浚渫及道路の除草	一三〇	田川郡金田方面
堀中の浮草除去作業	二五〇	三潞郡大莞村
道路の修理	七〇	浮羽郡田主丸町
縣道修理	八〇	同 郡第二班
氏神境内墓地公會堂境内の除草掃除	四〇	三井郡之石村
梅之宮の除草並に淨化	三五	同 郡宮陣村
道路の修理	一五	同 郡立石村
墓地掃除	一〇	同 郡三國村
神社境内掃除並に國道修理	六〇	宗像郡東郷町
小學生通學路淨化	八〇	粕屋郡志兔村
佐賀縣		
神野公園淨化	二〇〇	佐賀市

公園、村社、道路の掃除	一五〇	小城郡
縣道修理	一〇〇	東松浦郡北波多村
縣道修理清掃	一〇〇	嚴木村
役場掃除	一〇〇	相知村
舞鶴公園の除草手入及掃除	一五〇	唐津市
町内街路の淨化神社の掃除	八〇	三養基郡鳥栖町
道路修繕	二〇〇	東松浦郡支部第二班
道路修理並橋梁修繕	不明	東松浦郡支部第三班
河川浚渫土堀工事	一五〇	西松浦郡第一、二、三班
大分縣		
道路修理掃除、溝浚へ、神社公園の除草、公衆便所の掃除	一八三	中津市
城山公園の手入	五〇	杵築町
吳橋附近一帯の掃除	一五〇	宇佐町
防波堤への植林作業	二八	安岐町

月隈、龜山、滋眼、三公園の淨化	六〇	日田町
日出城下公園、町役場、町避病院の淨化	四〇	日出町
町内道路修繕	三〇	北海部郡白杵町
白杵公園地の手入	八〇	同 町
砂利運搬	五〇	同 町
公園、街路の掃除	一五〇	大分市
神社四ヶ所掃除	五〇	玖珠郡珠珠町
舊郡役場跡及忠魂碑附近の除草並掃除	三〇	同 町
縣道の修理及掃除	一〇	同 町
墓地掃除	一〇〇	南海部郡佐伯町
道路修理神社淨化	一四〇	竹田支部
防波堤に植樹作業	三〇	速見郡安岐町
道路修理	一〇	東國東郡國東町
道路修理	一〇	速見郡中山香宣
道路修理	一〇	同 郡中山香豐陽宣

長崎縣

不明

道路の修理

眼鏡橋附近雜木雜草整理、公園の淨化

一〇〇

小學校便所掃除

三〇

町内道路掃除及下水浚渫

四〇

小學校及神社並に附近の除草掃除

一〇

大手川、音無川、白水川の大淨化

一五〇

道路修理神社掃除

五〇

市内下水掃除、塵芥運搬

一五〇

道路及下水掃除

一五〇

熊本縣

畫津湖畔淨化作業

五五〇

溝堀り掃除、警察署の草引等

五〇

女學校校庭土持ひのきしん

五〇

長崎市	二五〇
平戸町	三〇
諫早町	一〇〇
富江町	三〇
福江町	四〇
南松浦郡玉之浦	一〇
島原町	一五〇
南高木郡有家町	一五〇
佐世保市	一五〇
下縣郡嚴原町	一五〇
熊本市	五五〇
水俣町	五〇
佐敷町	五〇

村道の埋立工事、縣道の砂土取除、道路の修理、川の淨化

一〇〇

須子村、牛深町、阿村、楠浦

道路の修理、塵芥除去

六五

限府町

古惠川、川凌へ
神社境内の淨化及道路修繕

一五〇
三〇〇

宮地町
玉名郡高瀬町

鹿兒島縣

伊勢神社町内道路の淨化

一〇〇

國分町

縣道、町道九三二〇間修理除草、下水清掃等

二二八

川内町

神苑の修理土持

九〇

始良郡蒲生町

小學校の掃除

三五

大口町

小學校校庭擴張工事

六〇

伊佐郡羽月村

招魂社境内町役場の掃除
町内道路修繕

一五〇
二〇〇

始良郡栗野町
大島郡名瀬町

神社の手入、道路の改修等

二〇

道路修繕

九〇

土砂運搬

五〇〇

道路修繕

四〇

始良郡加治木町
陽氣會第三支會
陽氣會第一支會(二日連続)
熊毛郡西之表町

宮崎縣

市内街路の修理、除草並に下水浚渫

一九〇

宮崎市

墓地及道路の掃除

一七〇

都城

下水掃除

五〇

小林町

村道修理及橋梁の架替

三〇

兒湯郡富田村

道路の掃除及除草

四〇

同 郡上穂北村

村社境内及參道の修理及除草

八

同 郡都於郡村

招魂社境内の掃除並に下水路の浚渫

一五

宮崎郡廣瀬村

女學校運動場、神社及參道の除草

二〇

同 郡佐土原町

沖繩縣

波上神社境内及沿道掃除市場、公園、道路修理掃除

北海道

一五〇

那覇市

公園(二)及市内道路の浄化に修繕

七八八

函館市

道路修理、避病院敷地均、小學校運動場土持地均し、神社境内、河川掃除、グラウンド修理、排水路開設、道路新設工事、火葬場掃除、警察登記所掃除

五三六

龜田、上磯、爾志、檜山、松前郡教友會(渡島支部)

國道修理、下水路修理、學校芥捨場掃除、神社境内除草並に掃除、排水溝掃除、學校郵便局警察署掃除病院敷地均し工事

四八一

(教友會入雲支部)茅部、瀬棚、壽都、大樽、歌葉、山越郡

町道修理、隔離病舎修理及掃除、小學校々庭掃除及植樹、村道修理土持等

四二九

(教友會第七支部)石狩、厚田、札幌郡千歳郡の一部

公園擴張工事並に浄化、下水路貯水池の掃除、村役場敷地の掃除地均し、植樹、道路新設工事、公園道路の修理及除草、神社境内浄化及植樹、農業實習地の開墾作業、官公廳舎の掃除等

九六七

(教友會俱知安支部)虻田、岩内、磯谷、古宇、奥尻郡

公園改良工事

一八五七

(教友會札幌支部)札幌市及札幌郡

公園掃除、小學校々庭掃除並に植樹、道路修理及掃除、町役場下水道修理及掃除、小學校々庭擴張工事等

八三七

(教友會小樽支部)小樽市、小樽、美國、古平、忍路、高島、餘市郡

國道町道村道修理二千五百間、官公廳舎便所掃除、小學校々庭地均し、下水路の修理及清掃

四五七

(教友會釧路根室支部)釧路市、厚岸、白糠、川上、根室、標津郡

神社境内掃除及植樹、道路修理及排水掃除、小學校運動場地均し、小學校々庭水道掘下げ、神社境内改修工事、花園増築、神社境内荒地開墾、町市道路の掃除、塵芥の掃除運搬、實習所擴張工事等

九〇〇

(教友會南空知支部)夕張、空知郡の一部

道路修理、校庭地均し、公園の修理、掃除及植樹、防火水路浚渫、神社境内修理及掃除塵芥運搬、墓地掃除、駐在所用地盛土の運搬

八八二

(教友會空知支部)樺戸、空知郡の一部

グラウンドの除草、土持地均し、神社參道造營並に改修、防火用地堀、校庭道路の修理、御眞影奉安所改修清掃、校庭整備並に植樹、公園地均し工事、神社、役場地均及植樹、共同便所掃除、下水道改修作業、市街路の植樹及除草

一一二六

(教友會天龍支部)雨龍、晋門、増毛、天鹽、苫前、空知、樺戸郡の一部

公園道路の修理及掃除灌溉水路修理、道路擴張工事、小學校々庭盛土工事、道路修理(十二里)

七二四

神社、公園の掃除及植樹、道路修理及清掃、役場敷地の掃除、貯水池工事等

(教友會室蘭支部)室蘭市、
松、有珠、白、光、三石、沙流、浦
河、様似、静内、虻田郡の一部

(教友會旭川支部)旭川市、上
川郡

社寺、公園、橋梁の修理及掃除、學校、村有山の掃除除草、道路溝の清掃並に修里、植林
二〇〇〇木、防火水路の掘替一〇〇間 四三五
(教友會富良野支部)空知郡

全町内道路、共同建築物の掃除、公會堂、神社の清掃、學校々庭の地均し二千坪、神社境
内へ植樹一千木、市街の衛生掃除、排水地三百間修理及清掃道路の修理五千五百六十間、
公園役場學校神社の掃除、橋梁の修理神社參道の新設、公園内の池作り

一五〇八

(教友會十勝支部)十勝國日高
國の一部

共同墓地、道路一萬五千間、道路新設工事八十四間、公園及校庭の造作、神社へ献木、神
社共同便所二〇ヶ所掃除、市街道路の掃除、植樹五百本

六三五

(教友會網走支部)網走、斜里
郡

道路修理及掃除一萬間、神社役場校庭掃除、排水路浚渫塵芥取捨

四六二

(教友會野付牛支部)常呂郡

道路砂利敷工事三百間、神社役場學校の掃除、坂道切下ゲ工事、道路の新設清掃、築橋三
百間溝浚渫、御眞影奉安所の清掃、神社境内地均し、墓地道路の笹刈、公園へ植樹、神社
境内植木の手入 四九四
教友會別設支部

神社六ヶ所學校四ヶ所芥塵捨場掃除、道路の修理及掃除五千七百間、水路排水路溝掃除二
千六百間、道路新設六十間、學校々庭驛前廣場地均し、軍隊の慰問、植木の移轉作業、神
社へ植樹三百本 一六〇一
(教友會天鹽支部)上川、天鹽、
中川、利尻、枝幸、栗谷、禮文郡

樺太

道路五百間、橋梁四ヶ所の修理街路樹の手入及保護二二八八本、下水溝浚渫 四七〇
(教友會樺太東支部)豊原、大
泊、榮濱、千歳、清多加各郡
道路の修理及掃除百八十五丁、神社學校二ヶ所掃除、校庭忠魂碑の修理、排水工事四千間 七五三
(教友會樺太西支部)泊居、野
田、直岡、本斗各郡

臺灣

建力神社並に植樹園一帶清掃 一五〇 臺化市
基隆神社の土持 五〇 基隆市
嘉義神社の淨化 七〇 嘉義市

斗六神社の淨化 二五
 公園並に道路の掃除除草 三七
 合南神社の淨化 不明
 朝鮮 臺新斗
 南營六

市街並に公園（バコダ公園、獎忠壇公園、南山公園、社稷壇公園）
 孔子廟除草下水溝の清淨
 清津府内一圓下水路掃除
 貧民救助の爲市民の古物集め
 市街掃除、公園淨化
 共同墓地淨化
 神社境内、神苑及公園淨化
 下水排水工事、中央運動場除草清潔
 京城府 威興府 清津府 元山府 平壤府 仁川府 大邱府 馬山府
 旅順

滿洲
 白玉山納骨堂及忠靈塔の除草並に掃除 三〇

南山神社境内淨化 一〇
 神社境内の除草 四〇
 市内下水溝掃除 五六
 長春神社境内掃除 三五
 鞍山神社境内へ大松植土運並に掃除 四〇
 軍事郵便配達 七
 道路修理 一〇
 金州 橋頭 安東 長春 鞍山 哈爾濱 開原

一、世人の多くは滿鐵に勤務せる爲家を空くる能はず。
 二、滿洲の時局未だ不安にて婦女子の外出危険なること。
 三、五月十八日當日は滿洲全體降雨を見、所によりてはひのきしんを中止するの止むなきに至れり。

右の理由によりて奉天、大連、遼陽、鐵嶺、吉林、本溪湖等に於ては労働によるひのきしんを取止め金品を教信徒より募集し救済事業に寄附せり。

2 實 況

(イ) 天 候

五月十八日(日)ひのきしんデー當日は日本晴とは云へないが本州一帯春風爽やかに流れて先づ天候に恵まれたと云つてよい日和であつた。九州も大體晴、四國では朝雨を見たが後晴、ひのきしんには差支へなかつた。臺灣北海道も四國同様一部に早朝より降雨を見た。奉仕者の出足が少々鈍つた位で後晴となる。朝鮮では東部のみ曇天西側及南部は五月雨降りて作業を妨ぐること甚だし。滿洲では全體雨天で加ふるに風強くひのきしんを中止するのやむなきに至つた所もあつた。

(ロ) 舉 行 地

ひのきしん舉行地は總計千十六ヶ所であつて府縣別にすると左の通りになる。

東京 一二 京都 四五 秋田 三〇

山梨	神奈川	埼玉	茨城	千葉	群馬	栃木	福島	新潟	山形	宮城	大 阪
八	六	三三	一	一〇	一六	二六	一四	八	八	二	一一
岡山	兵庫	和歌山	奈良	三重	滋賀	福井	愛知	岐阜	静岡	石川	青 森
一二	八九	七	二一	四二	四五	九	四六	一三	二五	七	四
長崎	大分	佐賀	福岡	愛媛	高知	徳島	香川	山口	島根	廣 島	岩 手
一〇	一五	九	三七	不明	一	一二	二七	一〇	一〇	四	七

富山	一〇	鳥取	三	熊本	七
鹿兒島	一一	北海道	二五七	朝鮮	八
宮崎	八	樺太	五	滿洲	八
沖繩	一	臺灣	六		

註(一)市町村で數班に分れて舉行せる地あるも區分明かならざるものある爲東京大阪以外は凡て數班を一ヶ所と見なした)

舉行地の最も多いのは北海道の二五七ヶ所、之に次ぐのは兵庫縣の八九ヶ所である。少いのは茨城、高知、沖繩縣の各一ヶ所である。而して舉行地の多少は勿論教信徒の數の如何にも依るがむしろ統制上の形式の如何に依るのであつて其の形式には三種ある。

(一) 都市集中の主義を採つて一、二の市に全府縣の教信徒を集め大集團をなして奉仕するもの、東京府、茨城縣等は此の方針によつて統制をとつてゐる。

(二) 一府縣を數區に分割して區毎に自由な方針を採らせてゐるものに大阪がある。之も大集

團となるが舉行地の數は割合に少い。

(三) 自由放任主義を採つてゐるもので各市町村並教會毎に獨自立案し奉仕するもので大部分の縣は此の方針に依つてゐる。集團は小さくひのきしん舉行地の數は甚だ多くなる。

(一) 始終時間並奉仕時間

都會と田舎の別なく午前七時前後に一定の場所に集合、皇居、御地場に遙拜地方當局者並指揮の挨拶の後奉仕に着手した。

解散の時間は諸種の關係上都市は早く午後四時前後、田舎では六七時前後まで奉仕した。従つて都會での奉仕時間は正味五、六時間、田舎では七、八時間である。

(二) 仕事の種類

色々な種類があるが凡て實質本位、大衆を裨益するものゝみで天理教の面目躍如として現れてゐる。最も多いのは道路の修理と掃除であつて全體の殆んど五割を占めてゐる。之に次ぐのは神社及境内の掃除、公園の修理及掃除並除草、小學校及校庭の掃除並に修理で之等はほゞ同數

である。尙便所墓地の掃除、河川、下水、溝の浚渫、官衙の掃除、忠魂碑、招魂碑、及御眞影奉安所附近の淨化、塵埃の運搬、植樹、金錢、白米の寄附等が次に位するものである。

この内特色あるものは植樹であつて大體北海道と樺太に限られてゐる様である。避病舎の除草も相當あるが便所掃除、塵埃の運搬と共に社會の人々から最も感謝された仕事の一つである。掃除夫達は二倍の賃銀を出しても避病舎文は行くことを嫌ふそである。

(ホ) 奉仕人員

奉仕人員の總計は十一萬五千二百八十九名で其の内男子は四萬八千七百九名女子は五萬二千二百三十一名で男女別不明の者が一萬四千三百四十九名である。

奉仕人員の豫想人員數を突破すること三萬七千人で女子は男子よりも三千五百二十二名多い。一奉仕場所でも最も大きな集團をなしてゐるのは東京上野公園(第七隊)の二千五百名で一市町村で奉仕人員の最も多いのは東京市の一萬一千三十六名である。全國を平均すると一奉仕場所の人數は百十三人半となる。

(ヘ) 法被着用者

總人員十一萬五千二百八十九名の内法被着用者の數は全體の約七割強八萬一千人の見込みである。統制、外觀、作業の上から云つても次回には全部着用する方がよい。

(ト) 費用の總額と使用器具の始末

ひのきしん執行に付いて費した費用(個人の支出は含まず)の總額は約六千圓で使い頭は東京市の一千六百八十二圓、之は全體の二割八分に相當する。之に反し全然支出しなかつた所は甚だ多い。全國を平均すると舉行場所一ヶ所の支出額は約六圓、一人平均五錢の支出となるのである。

此の日使用した器具は甚だ多いが荷車、鍬、鎌、スコップ、サラエジレン等特殊なものを除く筈、藁帚、ヘラ、モッコ、熊手、塵箱、塵取、馬穴、雑帛、筵、草履、ハタキ、桶、板等は大部分中を寄附した。

各地に於ける情況

天理教誠心會福岡市支部

天候は曇天であつた。労働に慣れない青年、殊に炎天下の作業の不得所な婦人にとつては誠に都合の天候でこの爲豫想以上の能率を擧ぐるを得た。

当日は早朝市内縣東公園に集合し縣土木課市丸道路主事の挨拶後全員七百五十名を二班に分け東西より中央に向つて一齊に草取掃除を開始した。時に午前九時。雑草夥しい八萬二千坪の縣東公園の草取掃除は一日では到底不可能のことと思はれたが奉仕者の熱誠は豫定以上の好成績を擧げ得たのである。尙當日十時頃修學旅行の途にあつた天理高等女學校生徒三十名が切り詰めた時間の中から一時間を割いて参加された事は吾が福岡班の氣勢を益々旺ならしめたのであつた。此の日公園通行中の二紳士がひのきしんの説明を求めてこの意義ある奉仕事業が全国的に行はれてゐると聞いて驚嘆してゐた。

縣當局の話によると福岡縣では此の外種々の仕事が多く縣の手が廻り兼ねてゐるため、るか廣範圍の除草と淨化は少々の人数では到底爲し得る見込がなく放置してゐた。今日かくも美しくして頂いたことは眞に有難い、縣でも市でもこうした労働奉仕は廿年來受けたことがないとの事であつた。今回のひのきしんデーは三時半かく立派な成果を收めて終つた。

高知縣 高知市

前夜來の雨に或は實行出來ぬかと氣遣つてゐた天候も朝方より次第に晴れ絶好のひのきしん日和となつた。天候の都合で少いと思つてゐたが奉仕者が二百五十名に達したのは好成績であつた。一同公園追手門内に集合、縣庶務課員出張し仕事の説明並希望等ありて後本部を遙拜し九班に分れて仕事に着手した。流るゝ汗も拭かず煙草吸ふ間も惜しく立働く様に行き交ふ人の目をそそり立たしめた。午前十一時半公園三ノ丸にて晝食後零時半再び就業、午後四時一同感謝の裡に仕事を終へ記念撮影をなした。縣廳よりは慰勞の挨拶あり神様へ御禮申上げて散會した。翌日市長代理社會、教育兩課長が來訪、謝辭を述べられた。

和歌山縣 海草郡日方町

午前七時より日方分教會に集合、一同大神様に御禮申上げ「天理教ひのきしんデー」の旗を先頭に百參拾名、法被に禪の姿で町役場に行進、町長より挨拶を受け愈々日方川にて奉仕に着手幹部の指揮の下に全員一手一ツの心持になつて活動した、人通り多數の橋下に捨てられた塵芥は異臭を放つて町民の神經をいたく刺激したものだ、男女共に泥まみれとなつて之を運搬した。嘗て例なき宗教團體の奉仕に町民は集り感激、稱讃した。午後六時三十分豫想外の成績を収めて教會に到り御禮を申上げて一同満足して散會した。翌日町長外三名より感謝状を送られた。

熊本縣 阿蘇郡聯合

天候は曇、絶好のひのきしん日和である。通知を受けた教信徒は諸方より八九里の道を遠しとせず前日より山野を越えて宮地町に集合した。參加教會六、奉仕者一五三名は揃ひの法被姿に身を固め「天理教ひのきしんデー」の旗を先頭に押立て、隊伍肅々樂隊、宣傳歌の言も勇ましく早、天宮地町の阿蘇支教會を出發した。古惠川に到着するや直ちに役場係員の指揮の下に作業に従事

した。由來此の古惠川は大雨毎に阿蘇山より降れる火山灰、砂礫を押し流し堤防を破壊し流域の田島を名状すべからざる荒廢に歸せしむるのが常であつて町民、町當局の惱みの種であつた。而して之が對策を協議計劃中の事として奉仕の申込は町の最も望む所となり工事用具は一切町の負擔とし助役は早朝より現場に出張町長も午後より終了時まで滞在して陽氣に而も熱心な作業に感じ入り青年團處女會より心からなる茶菓の待遇を受けた。會員も亦之に感激し作業も着々進捗し、川底より五尺盛上れると云ふ砂礫汚物を千數百間に亘つて見事浚渫して作業を終へたのは午後四時半である。町長は溼はれた川を前にして感激的な感謝の挨拶をなして勞を犒つた。町よりは全員に對して祝物を寄贈せられた。作業終了後再び樂隊を先頭に立て、宣傳歌高らかに進行を始め戸毎に天理時報號外を配布した。かくして始終緊張しつゝも陽氣に勤めさせて頂いた一日の奉仕は「ひのきしんとは如何なるものか」と云ふ概念を町民に根強く植え付けたのである。其の後數日間は町はこの話で持ちきりでこれ程の反響を呼び起したのは近來稀のことである。大神様もさぞお喜び下さつた事と吾々一同厚く御禮を申上げて解散したのであつた。

臺灣 基隆市

本日早朝より降雨せる爲團員の出足鈍く八時に至り雨止むと共に教信徒は直ちに基隆神社社前に團族を先頭に集合した。

幣帛料を献供、社司の祝詞並大麻行事終了後宮城御地場を遙拜、鈴木幹事より作業に關する注意ありたる後愈々造営中の神社で陽氣に土持ひのきしんをさせて戴く。奉仕人員は男子二十五名女四十五名計七十名でこの内法被着用者は十餘名であつた。南國特有の暑熱中にも拘はらず一人の落伍者もなく一同元氣に勤めさして頂いた事は時句の理が添つてゐる爲と感謝した次第であつた。小人數ながらもながら御地場の土持そのまゝの有様を見て「こんな風景は到底他の地では見られぬ珍しいことだ」と警察官や新聞記者等が感嘆してゐた。午後四時作業は豫定通り賑やかに終了した。一同再び社前に整列参拜遙拜をなす。社司代理よりの謝辭あり、萬歳を三唱して意氣揚々と歸途に就いた。

朝鮮の情況

二、京城地方報告

- 一、集合場所 京城府廳舎前
- 二、始終時間 自午前九時
至午後四時
- 三、参加人員數 四百五十餘名
- 四、仕事内容 市街淨化及公園（バコダ公園、葵忠壇公園、市山公園、社稷壇公園）
- 五、指揮者氏名 岩田長三郎
- 六、來年度實施に就いて参考となる事項 別に無し
- 七、其の他の事項

概況 曇りがちな不安な天候の中に夜は明けた。今日の意義あるひのきしんデーに心あるものと一緒に杞憂を抱かせる怪しげな空模様である。然し杞憂は杞憂として終り、定刻午前八時四十五

分迄には既に指定人員が街の中心府廳舎前の廣場に集合してゐた。集團の中央に立てられた天理教旗と團體ひのきしん旗數旒がヘンボンと朝風に靡き團員は其の下に當日の日章赤色染抜き團體手拭に輕き扮装を固めて箒、チリトリ、サラヒスコップ、小鍬等てんでに武器を携へてまさに待機中。

正九時、指揮者より今日の聖業に對する訓示と行動を告げられ一同御地場の空さして遙拜させて頂くと同時に馳せつけた新聞社各寫眞班は今日の特種と許りにレンズにおさめた。いよく動員令だ、六百名にナン／＼とする赤色手拭團體は蜿蜒長蛇街をねつて行進、途中路上、ドブ、共同便所等を淨化しつゝ、穢い公園として定評のあるバコダ公園に總員中三分の一入り込み、後部隊は依然淨化行運を續けて第二の目的地塙忠壇公園に入つた。示威運動ならぬ立派な奥さん連紳士風の人々、又は子供に至る迄掃除道具を持參の奇異な團體に對して世間の人々は好意に似た眼ざしを以つて迎へ見送つた。而かも大掃除に對する埃り頭めの爲か霖雨霏々として降る。然し一同の心は晴々として愉快であつた。従つて作業の率も高く次から次へと豫定の公園地は眞實と謙讓な

る心に依つて清められて行つた。之れに對して京城府の警察署、府廳又は總督府の内務課衛生課或は會計課の方々が中には課長自身がわざ／＼御禮に來られたのには恐縮であつた。

最後の集會地として定められてゐる朝鮮神宮の高地に全員揃つたのは午後の四時半頃、茲に終結の遙拜とともに紀念撮影を了へて今日の感激の行事は京城府内にも轟ろけと許りに萬歳を三唱し而かも斯うした事は毎月行はせて頂き度いものと口々に名残を留めて目出度解散させて頂いた。此の日の夕刊には八ツ切り大寫眞と共に天理教ひのきしん精神とともに今日の行事を書きたて、夕刊の一頁を飾つてゐたことは勿論ではあるが、管理所に到達した全鮮各地よりの新聞にも亦本教の此の奉仕が掲載せられ社會の積讚的となつたことを附記す。而して今回の此の結構なる計劃に對して社會的の反響の上から云へば教勢の殆んど及ぼされてゐる内地各地方よりも諸海外の方がより効果的であつたと思ふ。我朝鮮に於いては精神的にも大いなる影響を與へたではあらうが更に永き朝鮮の過去の歴史の中に識らず識らずを遊墮な國民と化せられ、金錢はなくとも悠々う迫らざる者の如く公園に、或は路傍に虚榮の一日を遊び暮らす朝鮮遊民に對して相當の反省を

與へたことと思ふ。蓋し作業中に訪れた官廳側としても凡ゆる點に於いて謝意を表してゐたが又一面に遊惰な朝鮮の人々を前に置いて斯様した行ひは非常に結構なことであつたと爲政者の心中の一端を語つてゐたのも尤な次第である。兎に角朝鮮教化とは云へ未だく搖籃の域を脱しさらない現在としては斯様した事が如何ばかり大きなお匂ひがけであり又内面的には既信者にとつて大きな力強さを與へたかを識るのである。

二、咸興地方

- 一、集合場所 咸興孔子廟前庭
- 二、始終時間 自午前八時 至午後六時
- 三、参加人員 八十餘名 他中西平三郎氏經營養德園鮮人兒童約七十名 参加
- 四、仕事内容 孔子廟除草及咸興府内清潔下水溝のごみ浚へ後石灰撒布
- 五、指揮者氏名 若林新七・柏木淺次郎
- 六、來年度施行に就いて參考となる事項 なし

七、其の他の事項

概況 過般管理所を通じて青年會本部よりの御通達を受けて以來、府内各教會集談所長寄寄協議中二千名團參の事あり團參より歸咸後直ちに再び協議會を開き府警察署とも種々交渉の結果此のプランを議定し着々其の準備を進む。府廳警察署如何れも本教の此の舉には多大の讃同を寄せられ殊に咸興署衛生主任藤田義信氏が以前丹波市警察署長の職におられた關係上、天理教には深い理解と信仰とを持つておられ今回の活動に多大の御厚意と便宜とを寄せられた事は一重に厚い神様の御守護と感謝した次第である。

斯くしてひのきしんに要する器具、石灰、肩褌等の購入も前日迄に全く終り府内教信徒の間には期せずして明一日こそは目醒しき本教精神を發揮し一には親様の御満足を願ひ一には眞實の宗教大天理教の面目を社會に示さんものと自ら血の躍動を感じた。

五月十八日輝く待望の日は来た。

此の日天候は朝來曇り勝ちの空に若葉を渡る初夏の微風も穏かで實に絶好のひのきしん日和だつた。豫定通り一同午前八時迄に孔子廟前に集合、養徳院兒童は各一丁づゝの箕、鉢等を提げ（胸に長方形の赤の梅鉢を押したる布切れを付け）大人男子はナツバ服法被姿等々、婦人達は大概袖短かにからけ上げた着物の上にエプロン姿、中には子供を背負つた方も二、三人あり、其の男女如何れも肩からひのきしんの褌をかけ長柄の熊手を引提けて足ごしらへ嚴重なひのきしん姿はいとも颯爽たるものがあつた。

午前八時半一同整列遙かにお地場の空を拜して今日一日の無事を大神様に祈り終つて愈々樂隊を先頭に總勢百五十人威風堂々と市中へ向つて行進した。

先づ府内西南部上り溝浚へに着手し百五十餘名が五班に分れ、各密集した鮮人家屋の露路にもぐり込んで悪臭鼻をつく、裏山路の眞黒な小溝を浚へて行く。汚れの流るゝに任せ腐敗した塵芥の積るに任じた此の附近の溝を掻き遂けて行くには餘程の勇氣が必要な筈だ。

然し人の嫌がる仕事難い事を喜びを以つてさせて頂いてこそ結構、今それをさせて頂いてゐるのだと云ふ、本教ならでは得る事の出来ない斯様した満足と歡喜を以つて奉仕にいそしみつゝある人々の腦裡には下水の悪臭鮮屋の異臭などもさして願ふ處ではなく皆一様に口にごそ出さね心の感激を朗らかな微笑と共に漂はしてせつせと熊手を休めやうとしない。斯くして見るかきもない小路が我々の手に依つてさつぱりと清められ後に眞白な石灰が撒布されて行く様を振り返つて見る時言ひ知れぬ喜びがわき誰の顔にも微笑が浮び上る。

我々の斯様した奉仕振りを見て物の分つた鮮人達は心から恐縮してすぐつたい日本語で我々にねぎらひの言葉と與へて呉れる。然し中には府廳が警察の雇人夫と間違へてか横柄な調子で此處も彼處もと指圖するものもあつたが如何れも後の笑ひの種となつた事だ。

午後一時半、打鳴らす樂隊に合して宣傳歌の高唱に膨れたお腹をぐつと引しめ午後の奉仕に入る午後は府内北東部一帯に亘る溝浚へだ。又以前の通り各組が思ひ思ひの方面に熊手を肩に散つて

行く。

午後三時半比較的下水溝の少ない北東一帯の仕事を終えて又元の孔子廟前に集る。

朝から持ち續けてゐた空あひからは此の頃よりポツリ／＼まばらな小雨が降り始める。一同小憩の後愈々最後の奉仕廟前の除草ひのきしんだ、再び元氣を盛り返して勇ましくスコップで草をほり起す。熊手で掻き集めては山の様に塵や雑草を積み上げる。瞬く間に五、六百坪の廣場が奇麗に清掃されて廣場の片隅では火を付けたらしい雑草の山から白い煙が立つてゐる。

斯くして感激に満ちた輝くひのきしんデーは遂に終つた。

清掃された廣場に整列してお地場の親様に今日一日の勞力奉仕を何一つの事故もなく無事に終らせて頂いた事を感謝し終つた時私々は一つの大きな勤を心ゆくまでなし遂けさせて頂いたと云ふ様な限りない満足と誇りに只嬉しかつた、喜ばしかつた。時に四時半。一同今日一日の出来事を語り合つて笑ひ興じ乍ら家路に就いた。

x

x

x

三、清津地方

一、集 合 場 所

清津府相生町一丁目 天理教清津宣教所

二、始 終 時 間

自午前八時
至午後四時

三、参 加 人 員

七十餘名

四、仕 事 内 容

清津府内一圓下水掃除

五、指 揮 者 氏 名

中島菊太郎

六、來年度實施に就いて参考となる事項

七、其の他の事項

概況、管理所より前々御通知下さいました御注意の諸事項に基き先づ集合地清津宣教所へ、當地方の教勢の割に多数人員集合したるを以つて御地場遙拜、一同淨化諸道具を携へて感激の氣持の裡に勇んで働きの御言葉其の儘に奉仕に就きました。翌日の新聞は次の如く報導しました。

天理教信者の美化作業

天理教清津教會所の美化作業……清津府内の天理教信者一同は府内各方面の下水溝道路等の大掃除を行ひ清潔にしたが一般府民は大變喜んでゐる。

四、元山地方

- 一、集 合 場 所 元山府明治町六番地 天理教紀鮮宣教所
- 二、始 終 時 間 自午前十時 至午後四時
- 三、参 加 人 員 五十餘名
- 四、仕 事 内 容 貧民救助爲市民古物集め
- 五、指 揮 者 氏 名 松尾熊次郎、宮脇時郎
- 六、來年度實施に就いて参考となる事項
- 七、其の他の事項

概況、來る十八日の御教祖御降誕の意義深き日を如何に奉仕させて頂く可きかに就き府内擔任者協議の結果次の如き次第に決定。直ちに其の趣意書を府内各教會教信徒並に府民一般配布及新聞

掲載。

天理教ひのきしんデー（勞働奉仕）趣意

五月十八日と云ふ日を期し全國に散在する天理教會は一齊にひのきしんデーと云ふ名のもとに社會に對して勞働奉仕を致すことになつて居ります。當元山にては一同相談の結果左の方法に依りまして貧民救済をなすことに致しました。

皆様方のお宅に若し新聞雜誌などの中で或は其他何にても御不要品でお邪魔になつて困つて居られるやうなものが御座いましたらそれを御寄贈頂き其の品々の處分方法は警察に一任致し貧民救済の糧と致したいと存じますから多少に拘はらず何卒御寄附下さいませやう御願致します。

天 理 教 元 山 教 團

右の如き趣意書に基き右記人員が教師は法被に赤禪（天理教元山教團と染抜きたるもの）信徒は赤禪のみにて行はせて頂く事になりました。勿論始めての企でありましたので心配致して居りました處割合世人の目を引き豫想外の好評を博しました。集りたるものは男子にて威勢よく車に積

み上げ警察署に送り込み午後の四時頃全員警察署道場に集合の上今日の奉仕の御禮を申し上げ、地場を遙拜して解散致しました。お蔭で曇天ではありましたが降雨はありませんでした。

元山毎日新聞掲載記事轉載

元山天理教會の日の寄進

不用品を貰ひ集めて

毎月十八日は天理教ではひのきしんとて一日を労働奉仕に捧ぐることゝなつてゐるが、元山天理教では布教師信徒總出動で市内各家庭を訪問して古雑誌とか古道具とか古着とか古つたやうな不用品を貰ひ集めて之れを金に代へ元山警察署を通じて貧困者に施與する事とし全市を四區に分け今十八日は榮町館橋洞明治町緑町方面を廻る筈而して今後毎月十八日には漸次各區を廻る豫定である。(以上)

五、平壤地方

一、集合場所

氣山公園

一、始終時間

自午前四時 第二回目午後
至午後七時

三、参加人員

七十名

四、仕事内容

市街掃除、公園淨化、第一區長、大同江宣、昭徳集、佐藤、第二區長、平南宣、中嶋集箕城、第三區長、長壤宣、金文五、阿比留、第四區長、長安宣、宮原、盧福子、第五區長、平壤宣、島中

五、指揮者氏名

六、來年度實施に就いて参考となる事項

七、其の他の事項

概況 五月十六日先づ來る十八日の行ふ可きひのきしんの方法に就き警察署に赴き一如會平南支會々員の協議の結果を述べて其の許可を受く。

當日は曇天にて大いに氣づかはれたるも約七十名の者指定の地に集合御地場遙拜と共に着手、六時頃より降雨ありたるも尙續けて七時に至る。茲に於いて午前の奉仕を終へて遙拜を以つて解散午後此の日は飛行第六聯隊に於て朝鮮愛國機交附式あるを以つて式後の後仕末掃除する豫定なりしも降雨激しく人寄りも少なく遂に殘念ながら中止の止む無きに至る。折角の好機ながら右の如

き事情に依り教外有に對する印象を與へる迄の事も爲し得ず甚だ残念な次第であつた。

六、仁川地方

- 一、集合場所 仁川共同墓地
- 二、始終時間 自午前九時 至午後四時
- 三、参加人員 五十餘名
- 四、仕事内容 共同墓地淨化
- 五、指揮者氏名 長野 佐一、關根 茂木三
- 六、何年度實施に就いて參考となる事項

七、其の他の事項

概況 先づ奉仕の方針を立てる可く仁川府廳と交渉の結果府當局の非常なる感激と共に共同墓地除草清潔にする様に一決したので早速次の如きピラを一般に配布。

お知らせ

日々はお道の爲に御苦勞様で御座います。就いては來る十八日は御教祖御誕生日を記念する爲に、
教会的社會奉仕すべき様御地場より御達しがありましたので仁川各教會協議の結果府の御ゆるしを
得て左記の場所に定めましたから萬障御繰合せの上腰辨當にて一人でも多くひのきしんに奮つて
御参加下さいませ様御勧め申し上げます。

日時	十八日	自午前九時 至午後四時
場所	共同	墓地
服装	仕事着にて各自御持参の事	

昭和七年五月

天理教一如會仁川支會

右の如き通知に由り當日雨天にも拘らず集合せし者五十餘名敬虔なるひのきしん精神に依つて流
石にむさくるしかつた共同墓地も段々と淨められて行つた。然し半にして惜しくも雨増々激しさ
を加へ到底作業不可能となつた爲に中止する事となつた。然して再度を期して解散明けて二十一

日を選んで再び共同墓地掃除に掛り完全に其の勤めを果して一同は聖業に對する疲勞も感激の中に忘れて御地場遙拜と共に喜々として解散。

七、大邱地方

- 一、集合場所 大邱神社
- 二、始終時間 自午前六時
至正午
- 三、参加人員 内鮮男女約百八十名 他同慶會兒童百名参加
- 四、仕事内容 大邱神社境内及神苑達城公園淨化作業
- 五、指揮者氏名 井上末吉
- 六、來年度實施に就いて参考となる事項
- 七、其の他の事項

概況 鶏鳴曉を報する頃大邱神社境内に赤手拭、法被姿も甲斐々々しく内鮮人二百名早くも集合、未明の空には白地に赤く染め抜いたるひのきしんデーの大幟は勇ましくも初夏の朝風に翻へ

つてゐる。一同井上主事の指揮に依り御本部遙拜、序いで大邱神社に禮拜後愈々未曾有の大ひのきしんの幕は切つて落された。境内の草取り水撒き神苑公園の大掃除にと陽氣に勇んで淨化奉仕に努めた、尙天理教同慶會兒童約百名参加して石ころ紙屑拾ひ等懸命に働らき美はしき情景を呈し參拜の人々をして深く感激せしめた。午前十一時頂より清めの雨ポツリ／＼と降り初めし頃、大邱府尹代理、道社寺課警察部の人々臨場久しく雨中のひのきしん狀況を眺め人夫二百人使用しても此様に美しくは出来ない、又他の宗教團體修養團は言ふ迄もない實に天理教信徒の眞實に驚き入ると盛んに稱讚し感謝と満足の意を表して去つた。斯くて正午過ぎ陽氣と感謝の中に意義深きひのきしんも了へ御本部に御禮申上げ、序いて神社禮拜意氣揚々と引きあけた。因みに此の淨化奉仕は一般府民に大いなる感化と衝動を與へひのきしんの精神の眞髓を知らしめた事は喜ばしき事であつた。尙この催しは毎月十八日に實行する事になつてゐる。新聞記事参照

大邱天理教淨北デー

(大邱) 十八日大邱天理教徒大人百六十名兒童百二十名は午前七時大學して大邱神社境内及公園

一帯の淨化事業を行ひ正午引揚げたが、全く見違へる程美化された。尙同教では毎月十日は、
化事業デーと定めて各方面に着實に美化事業を行つてゐる。

尙此の他二、三此地方の新聞記事掲載はあつたが委細は省略す。

八、馬山地方

- 一、集合場所 馬山府中央運動場
- 二、始終時間 自午前八時 至午後四時
- 三、参加人員 八十五名
- 四、仕事内容 男 下水排水工事
女 中央運動場除草清潔
- 五、指揮者氏名 神崎秀一
- 六、來年度實施に就いて参考となる事項
- 七、其の他の事項

概況

本日は生憎雨多くして作業の上にも人員統制の上にも非常なる困難を覺えたが是れもお道

ならばこそ前記の如く八十五名の人員殊に朝鮮人信者を多數交へて一同は四月團體當時の手拭を
頭に或は肩に掛けて殊に「ひのきしんデー天理教一如會馬山支會」と大書したる旗を押立て、女
子は除草男子は下水排水工事に我を忘れての奉仕には流石に日頃天理教を悪く言ふ朝鮮の者達も
感嘆してゐたやうであつた。次に新聞掲載其の儘轉載す。

天理教徒の勤勞奉仕!!

馬山府當局も大喜び

馬山には現在四ツの天理教教會があるが是等の布教師並に信者達八十名が協同して毎月十八日を
定めて社會奉仕として府内の淨化作業を行ふ事となつた。今十八日はその第一回作業日として何
をやらうかと府廳に相談に來たので府當局でも大喜びて差當り必要に迫られてゐる中央運動場の
草引やら地ならし掃除をして貰ふ事となつた。今後も街路の掃除神社境内の清淨と次から次へ奉
仕作業を續けて行くが夏は海水浴場附近の清潔にも努めるとのことでは是等善男善女の汗を流して
の清い勞働姿は府民一般に好刺戟を與へて社會教育上貢獻する處が大であると期待されてゐる

る。以上

此の他の新聞にも記事掲載されてゐるも省略す。

九、全北地方

- 一、集合場所 群山新公園
- 二、始終時間 自午前七時半
至午後一時半
- 三、参加人員 百五十名
- 四、仕事内容 群山新公園新道路 巾一
間 長六十間 新設
- 五、指揮者氏名 町井重太郎
- 六、來年度實施に就いて参考となる事項
- 七、其の他の事項

概況 當日は降雨はけしく非常なる打撃であつたが前日に於て朝の七時に集合する事になつて居るにも拘らず六時半には大雨を冒して四、五十名の者既に集り七時半には百名以上の出揃ひとな

つたのでお地場を遙拜後諭達第五號を奉讀し更に管理所よりの長文訓電を拜讀し豫て府廳土木課にて御用意置き下された二十餘りのモツコ其の他道具百五十丁程を各自手にして仕事現場の群山新公園の中腹に約一丁に亘る測量されたる新道路開設にとりかゝる。其の時佐藤府尹藤田同社會課長尹山口同土木技師其の他府廳職員四、五名が雨具を身に纏ひ十時になる迄一緒にひのきしんを勤められた。又休憩時にはお道の宣傳歌を歌ひ勇ましき雨中ひのきしんは續けらる。斯様した努力の爲直ちに小山は無くなり谷間は埋められ六尺巾の約一丁に餘る道路は美事に出來上り午後一時半には聖業を無事果した喜びを満面に浮べてお地場遙拜とともに萬歳三唱裡に解散。尙當日は斯く大降雨の爲ひのきしん中止されるものと思ひ参加せざる者ありたる爲來る二十二日を期して再び行はして頂く様協議一決し皆も亦是非實行させて頂き度いと願望故再び満足する許りに奉仕させて頂いた。

茲に特筆しなければならぬことは當日の降雨が殊の外甚しく教外一般には何にも出來ないと思ひ、更に又賣名主義位に考へて居た様であつたが神様の御言葉には晴雨に拘はらない男女百五

十名は一樣の天理教法被を着て雨中喜々として眞劍の活動には驚ろきたる模様、而かも翌日公園に行きたる者は不思議と許りに感じ唯天理教信者の信仰熱の強き事と實行の點には非常なる感化を與へた。おそらく群山海望公園のある限り其の名は残る事であらう。尙當日の降雨は却へつて一般未信者に本教信者の信仰の意志強きを深く銘じさせた事と親神様の慈雨に對して厚く感謝する次第である。

以上

十、木浦地方

- 一、集合場所 木浦府本町一丁目六番地 天理教木浦宣教所
- 二、始終時間 自午後一時 至午後五時
- 三、参加人員 二十一名
- 四、仕事内容 匂ひがけ施行
- 五、指揮者氏名 武井津根治
- 六、來年度實施に就いて参考となる事項

七、其の他の事項

概況 一同一せいに激しき風雨の中も厭はずにほひがけに出かけ右記人員が各戸別にと府内をねり廻りたるに常々反對したる者も喜び迎へたる者もあり。別に特筆す可き事柄はなけれども教勢上非常なる効果あり。其の後一同益々元氣にておにほひがけに勇み居り洵に有難い、一同感謝の遙拜と共に解散させて頂く。

十一、釜山地方

- 一、集合場所 龍頭山神社前
- 二、始終時間 自午前九時 至午後三時
- 三、参加人員 四百名
- 四、仕事内容 龍頭山神社公園除草及道路補修工事
- 五、指揮者氏名 大峯仁三郎
- 六、來年度實施に就き参考となる事項
- 七、其の他の事項

概況 府廳と交渉の結果右記箇所と決定するや一せいに府内各教會信徒に通知、當日集合したる者四百名、豫定の時刻に早くも勢揃ひをなしたるを以つてお地場遙拜と共に一同團參の時使用した赤手拭をかけ箒塵取り除草器スコップ等をしてんで携へて部所につく。四百名を五班に別け一班毎に「ひのきしんデー釜山天理教團」と大書したる大幟を押立て、意氣又天に冲する様である。元來釜山に於ける天理教團は對社會的の活動割合に多く曩に滿洲事變の時には慰問袋壹千數百個募集、朝鮮愛國機建造に際しては壹千數百圓の献金等實に其の功多く社會の耳目をそば立てる節々多き處へもつて來て今回の總動員ひのきしんは完全に釜山民をして驚嘆せしめたのみならず非常なる好印象を與へ釜山の各新聞は筆を揃へて書きたたのであつた。

我天理教は全國的のひのきしんを其土地所に於て行ふと云ふ初めてお打出しを頂きましてより當一如會全北支會幹部の者は其事業の如何なるものを得るかに付各官廳に相談致して居りました處、當群山府に於ては種々御心盡しを頂いた結果先きに海望新公園の擴張の事になりて大半は出來たるも豫算、其他の關係にて不備な點多々有るに依り今回本教教信徒が望むひのきしん事業

に最善なる故を以て當群山府の府尹佐藤徳重氏の熱心なる御後援に預り十八日及び二十二日との二日間に亘り毎日貳百名餘りの信者が午前七時に公園グラウンドに集合してお地場の方に向ひて遙拜お禮をして其場の公園内にて本教ひのきしん道として幅一間に延長參町に餘る立派なる人道を完成するに至つたのであります。四萬の當府民は其熱心なる活動の結果忽ち新公園美完成し不便の一掃されたるに依つて非常なる喜びは申すに及ばず本教信者の眞實の努力に驚きの聲を上げざる者はありません。

3反 響(主として新聞紙に依る)

今次の全国一齊ひのきしんに對する社會の反響如何に就ては幹部並、主催者の深く關心を有する所であつた。而して各地からの報告新聞雑誌の示す所に依ればひのきしんが社會に與へた感じは至つて良好であつて將來かゝる行事の益々盛んに行はれんことを希望せる向が多い。天理教がかくも全国的に好意ある世評を得たことは稀に見るところであつて今回の社會の反響は立教以來熱烈なる信仰を持つるため返つて誤解せられ勝であつた我が天理教が漸く正しく理解認識せられ始めたことを

物語つてゐると云ふべきではなからうか。次に世評を更に詳細に亘つて見ることにしよう

一、都會に於ては

(イ) 奉仕を受ける市町の當局者は相當好意を以て歓迎して感謝してゐる。

(ロ) 一般の世人に奇篤な行爲だと感謝感激して居る現代離れのしたひのきしんを不思議に思ふ者もあつた。

(ハ) 日傭労働者、細細労働者の評判は好くはないが大して悪くもない東京市ではかゝる労働奉仕を認めてゐる様であつたが關西地方

では問題を起した所もあり大阪市では労働問題に觸れるため金銭、物品の奉仕をしてゐる。

(ニ) 仲宗派にとつては一つの大きな刺戟であつて感謝するより感歎せる有様であつた。

二、田舎に於ては

(イ) 町村當局、識者の間ではひのきしんをよく理解して奉仕を受けることを大變喜び種々の世話をして好意を示し再三の舉行を希望してゐる。

町村民も亦非常に感謝して奉仕に参加し勞を猶ふに手厚きもてなしをして敬意を表してゐる。

(ハ) 労働者他宗教家も一般の人々とは何等異

なる所なく感心してゐる。

總數	東京府	大阪府	京都府	青森縣	秋田縣	岩手縣	山形縣	宮城縣	新潟縣	福島縣	茨城縣
二五三	七	七	四	四	六	二	〇	二	四	八	八
七五	二	二	〇	〇	〇	一	〇	一	四	〇	一
五九	三	八	二	〇	〇	一	〇	一	五	〇	一

ひのきしん調査課に集
記事種類
同
記事數

枋木縣 群馬縣 千葉縣 埼玉縣 神奈川縣 山梨縣 長野縣 富山縣 石川縣 岐阜縣 靜岡縣 愛知縣 福井縣 滋賀縣 三重縣

一七五九六六二四三五六三二六〇

一四四〇〇二一一〇〇二一一三〇

二五五〇〇二一一〇〇二一一四〇

奈良縣 和歌山縣 兵庫縣 岡山縣 鳥取縣 廣島縣 島根縣 山口縣 香川縣 德島縣 高知縣 愛媛縣 福岡縣 佐賀縣 大分縣

八五五一一〇三三四〇五三六六六二一五六

〇三三一一〇〇〇五〇〇〇一三〇三

〇四四一〇〇〇五〇〇〇二七一三

長崎縣 熊本縣 宮崎縣 鹿兒島縣 沖繩縣 北海道 樺太 臺灣 朝鮮 滿洲

〇二四一一一一二〇七八

〇二三一一一一〇三一

〇二三一一一一〇三二

第一回全國一齊ひのきしんに就ての記事を記載せる新聞は其の種二百五十三種であつて調査課に集まつたのは其の内七十五種九十五の記事である、今之を府縣別にすれば右の如き

數を得る。
次に七十五種九十五の記事を府縣別に配列して社會の反響を實際に見聞すること、しよう

東京市

讀賣新聞 報知新聞 都新聞 萬朝報 東京夕刊 東每夕新聞 教學新聞

◎教學新聞 五月十一日

見よこの一大デモを

天理教の社會進出

全國的ひのきしんデー

捕ひの法被姿で働く五十萬の勞力奉仕躍進又躍進、擴大復擴大と驚異すべき發展を遂げつ、ある天理教では、社會淨化運動の第一歩として、來る十八日教祖の誕生日を期し

て全國一齊に「ひのきしんデー」を催し、同教青年會及婦人會の中堅五十萬を總動員して何れも揃ひの法被姿で、道路に、公園にと勞力奉仕を行ふ事となつた。その統制ある組織が一流の實踐的行動に展開される所、そこに潑刺たる信仰が表現され、相互扶助の精神が躍動することであらう。それは往々にして誤解され勝ちな天理教をして社會大衆に理解せしめると云ふよりも、寧ろ生氣を缺き沈滞せる佛敎界に對して一大刺戟と活指針を與へずには措かないであらう。

東京では一萬人

神宮外苑や公園など十ヶ所で大掃除天理教の「ひのきしんデー」は東京では府下

に於ける各教會より青年會及び婦人會員合せて夫々十名以上より成る一萬人の中堅信徒が春野支廳長統率下に十隊に分れ、各隊には隊長及び副隊長を置き、これを百名毎に一班として各班に班長及び副班長を置く、其他自轉車、メガホンによる傳令十名及ラツパ手數十名を加へ何れも五百名乃至二千四百名に及ぶ參加人員が揃ひの帽子、法被姿で十八日午前七時靖國神社に集合し、同八時禮拜の上、右十隊は明治神宮、同外苑、靖國神社、日枝神社、上野公園、日比谷公園、芝公園、淺草公園、隅田公園、恩賜公園の十ヶ所に分れて草採り掃除に従ふ由だから、當日の市中は時ならぬ偉瀧と嚴肅な氣分に漲るであらう。

◎都新聞 同月十九日

奉仕の草つみ

きのふ各公園で天理教の教徒が日比谷、上野、淺草、芝其他都下各公園は十八日午前中から折からの初夏の陽差しを揃ひの經木帽に避け、禱がけ甲斐々々しく植木の手入れ、草むしり、掃除等をする男女の姿で賑はつた、これは天理教教祖誕生日を記念して教師教徒等によつてお道の言葉で云ふ「ひのきしん」(犠牲的精神による無報酬労働)を全國一齊に行つたものである。尙之を第一回に以後毎年この五月十八日を期して行はれるさうである。

大阪府

中外日報 大阪毎日 大阪朝日 中津共勵

(誌雜) 堺 泉州 和泉實業

◎大朝大阪版 五月十九日

信徒總出で奉仕の掃除

きのふ泉州各地の天理教「ひのきしん」天理教では十八日が全國の「日之寄進」——堺市 天理教信者は正午から大八車を引き市中の塵芥掃除、道路修理の奉仕をして廻り白米十五俵を貧困者に給與方を堺市役所社會課に委託した。後午後四時解散、夜は七時から布教師達が自動車五臺に分乗して街頭布教を行ふた。

泉北郡 では 鳳、濱寺、神石、八尾四町村十教會所の信者百五十人が午前七時から履

中天皇御陵前參道の地均し神石小學校運動場の砂運びをやり、鳳町大鳥神社境内、千草の森、濱寺公園の清掃も行った。

岸和田市 十五天理教會の男女信徒百二十餘名は午前七時から千鶴利公園の大掃除をし午前中泉南郡春木町の奉仕を終つた。同町信徒八十餘名が午後から之に合流し市濱公園の掃除も行ひ、市當局が惱んで居た兩公園の手入を一日の間にやり遂げた。

◎中外日報 七、五、一五、

愈十八日に迫つた

天理教全國ひのきしんデー

開教・教祖兩年祭を前に

社會によびかける奉仕の火華

天理教の活動體たる青年會、婦人會五十萬人の總動員によつて、その使命を社會に問ふとも思はる全國一齊ひのきしん(奉仕)デーは愈々來る十八日決行されることになつたが當初の都市に於ける對失業者問題等のデレンマも當該府縣當局と協議の上行ふこととなつたので準備は順調に進められて居る。今その各地に於ける活動の豫定を見てみると

一萬人が神宮や公園を清掃する東京

先づ東京では會員一萬人が神社公園等の淨化奉仕をなすが會員は午前七時靖國神社前廣場に參集數十流の旗をたて揃ひの輕帽と襟かけで春野支廳長の指揮で「君ヶ代」合唱後十一班に分れ、明治神宮、同外苑、靖國神社、日枝

神社、舊芝離宮、恩賜庭園、清澄庭園、上野日比谷、芝、隅田公園(此延坪八十八萬七千五百坪)等に行進、撤水、除草等を行ふがこれに共鳴した府市公園課、道路課、社寺課では神社に相當便宜を圖らしめて居るが、監視廳始め各警察署に於てもこの行進に對し交通整理を行ふが横濱では千五百名が延長四里の電車路並に市内四十ヶ所の共同便所を掃除するが市では特にトラック二臺を貸してくれる事になつて居る。

教材にのこす大阪の小學校

京都も便所清掃等

大阪では既報の他に支廳管内十一區各々活動をするが第二區は信者の收入の一部で據出

區内警察に任意使用を依頼、第三區では六十俵の米を大朝大毎兩社慈善團を通じて施與、西成、住吉等の五區では小學校の掃除をするが某小學校では信者の奉仕的精神を永く教材として残すため奉安庫の側に築山をきづくことを依頼した等である。

京都市は圓山公園を初め各公園、共同便所の清掃の他、丹波地方では郡村道の修築、福知山では荒廢の郡設グラウンドを修築する他近く渡初式を行ふ橋の準備一切を引受けてやる事になつて居る。

所屬學生三千が天理街道修築

御野立所や御陵道も美化

お膝元の奈良では丹波市の天理街道修築のた

め、外語等各校も臨時休業をなし地搦き
しんは別に三千人を以てする筈で、郡山町
は小學校庭の地均し磯城郡では柳本附近に散
在する御陵道を南葛城郡の大正村では通學路
を清掃するが添上郡帯解町では明治大帝御野
立所を美化する。

縣の事業聖德景仰碑建立工事輔佐

其他神戸では小學校初め墓地道路を清掃する
が特に外人墓地のそれは興味を持たれて居る
名古屋では熱田神宮、同外苑、樹木の蟲取り
泥浚へ、道路の砂利敷、荷車の後押し、便所
下水、小學校等を、四日市や龜山は神社や墓
地を徳島では縣の事業たる原山公園頂上の
明治大帝聖德景仰碑建立工事のバラスを山上

迄傳供式に運ぶ他滋賀縣内、岡山、鳥根、熊
本、佐賀、大分、富山、石川、福井、和歌山
等の奉仕プログラムが刻々と本部に到着しつ
ゝあるが特に

土木課にも道路課にも屬せぬ

風致地帯を喜んだ市民や當局
長崎縣では諫早の風致地帯三百坪に煉瓦・瓦
の破片等が散亂して居るが同地帯は土木課に
も道路課にも衛生課にも屬して居ないので放
任されて居たものであるが今度のひのきしん
で全部除去する筈であると。

吹田町天理教徒道路修理奉仕

大阪府下吹田町天理教會では来る十八日の社
會的ひのきしんデーを期し勞力奉仕をなすべ

く町役場に申込んだ結果同日午前八時より午
後五時迄百餘名の信徒が五班に分れて町内の
道路修理に當ると。

反響を期待

右決行について當事者は全國に散在する教員
動員し社會大衆に呼びかけるものであり、わ
が身を捨て、も人を助けると云ふ眞實信仰の
發露は全國都鄙到る所に燃ゆる信仰の聖火と
美はしき社會奉仕の火華と散つて陽氣な教徒
の姿を描出するであらうがこの壯舉が現代風
教に如何なる影響を與へるか又我國民思想に
どんなに投影するか頗る興味ある問題である
と云つて居る。

◎中外日報 七、五、二〇、

大阪天理教のひのきしんデー

既報天理教では十八日全國一齊にひのきしん
デーを舉行したが、大阪に於ては天理教赤心
會が各區に於てそれぞれのプランによつて活
動し、赤心會第一區では大阪府社會課の乳幼
兒保護運動に合流し牛乳配給資金募集運動を
行ひ、この日約一萬袋金額二千餘圓を醗金す
ることを得、直に社會課に出頭して之を寄贈
するの手續をとつた。社會課では例年乳幼兒
保護運動によつて三千餘圓を醗金し得る程度
であつたが本年は天理教徒の合流によつて更
に二千餘圓を加へ得た事を非常に感謝して居
る。次に赤心會第二區では實行方法を早朝ひ
のきしん及きしん袋の二方法とし午前五時よ

り一齊に信徒の家を中心に出來る丈廣く門掃きの労働をなし更に同日一日の收入の中より幾分を割き或は婦人は臺所の節約、男子は煙草其他の節約等によつてきしん袋に金銭を入れ、之を十九日午前中に各教會所に届けるのであるが、この酬金は十九日午後警察署又は區役所に委託して社會救済資金に充當するものである。更に赤心會第三區及び第四區は米の募集を行ひ之をルンペン施食に充て、第七區に於ては各小學校の掃除及び校庭地均し等を決行するところがあつた。

◎同 報 七、五、一四、

大阪天理教赤心會乳幼児保護運動

社會的ひのきしんデーに

天理教では既報の如く十八日を期し社會的ひのきしんデーを舉行する筈であるが、大阪天理教赤心會では大阪乳幼児保護協會の牛乳無料配給運動に参加する事になり赤心會員二萬七千を動員して牛乳無料配給資金募集約十萬枚を引受ける事になつた。總會は十六日大阪大毎ホールに於て開催十七日は大阪の社會事業見學をなすと。

◎同 報 七、五、二二、

天理教のひのきしんデーに

労働組合から抗議

——彦根と大津で——

十八日全國一齊に行はれた天理教の日之寄進デーには各地とも公園街路の草むしり掃除等

が大部分を占めた様で何れも地方人から好感を以て迎へられた様であつたが、一つ近江彦根分教會では信徒約百名が彦根城及び公園の除草掃除を仕様とした處滋賀縣織維労働組合から右はさらだに失業苦に喘いで居る窮民を一層壓迫するものなりとし組合幹部澤勘四郎氏が嚴重抗議を申込んだので同教會では計畫を變更し町内の塵芥除去と泥溝浚へをやつた。なほ前記組合では大津分教會に對しても同上抗議するところあつたので多少計畫の變更を餘儀なくされた。

◎同 報 七、四、一六、

全國の天理青年婦人會の

對社會的ひのきしん

五月十八日八十萬の會員が一齊に

天理教青年會及婦人會では來る五月十八日全國の會員を一齊に動員し「ひのきしんデー」を行ふ事になり既に之が指令を全國分會及支部に傳達するところがあつたが、この「ひのきしんデー」は天理教徒の對外的ひのきしんを實行する日であつて青年會員三十萬婦人會員五十萬がこの日を期して何等かの形式で社會奉仕を實行し様と云ふのであり、橋梁道路の修繕、清掃其他公益的労働に従事する筈であるが、天理教が對社會的ひのきしんの舉に出るのは今回を以て嚆矢とすると云はれて居る。次に青年會及び婦人會では八月十八日を期して全國一齊に路傍講演デーを開催、そ

の地方の情勢に従つて路傍又は公會堂等に於て天理教講演布教を行ふものであると。

○同 報 七、五、五、

社會的ひのきしん

大阪ではルンペン施米

既報の如く天理教では婦人會、青年會等を全國一齊に動員し十八日を期して日のきしんデーを舉行し天理教の對外的日のきしんのスタートを切らうとして居るが都市に於ける該運動は農村に於る運動と面目を異にする必(以下中斷)押を無料でやつたところ該地區のルンペンから苦情が出た事がある。それで大阪市の如き大都市にあつては日のきしんデーに於ても労働奉仕を避けその代りその日一日各

信者が街頭又は戸別訪問等によつて貧困者救助の資金を募集して之を以てルンペンへの施米をなす筈であるといふ。

京 都 府

大阪朝日 大阪毎日 京都日々 丹後朝日

○大阪朝日 十九日

「ひのきしんデー」で一千名が

公園掃除天理教の社會奉仕

天理教では全國の同教關係青年會と婦人會員五十萬を總動員し、十八日を「ひのきしんデー」とし一齊に社會奉仕をした。地場の丹波市では天理街道の修築、東京では神社公園の掃除、大阪では金や米を寄附したり、小學校に築山を造つたり、横濱では共同便所の掃

除、神戸では墓掃除などをしたが京都では一千名が参加して岡崎、圓山兩公園の草採りや共同便所の掃除を奉仕した。着飾つて散歩する人々に見向もせず天理教の名を入れた絆天を着てセッセと草をむしる様は行く人を感激させ着飾つた人の方が恥かしがつて居た。なほ福知山でも八十名の教徒が郡設グラウンドや御靈公園の手入れをした。

—寫眞は圓山公園で—(寫眞挿入)

◎大毎京都版 五月十九日

公園掃除天理教信徒の勞力奉仕

天理教信徒が社會奉仕の爲めと

あつてつくつたひのきしんデー

全國の信徒が日を定めて社會的な勞力奉仕を

し様と云ふのである。その第一日は教祖降誕の十八日を選んだが京都では信者約六百名が岡崎、圓山兩公園を掃除した。

岩 手 縣

岩手日報 一ノ關毎夕新聞

◎岩手日報 五月二十日

燃ゆる信仰天理教信者が各地清掃

天理教信者の奉仕デー「ひのきしんデー」は十八日全國一齊に行はれたが盛岡教會所では八十餘名の信者が櫻山神社及び八幡宮境内の大清掃を行つた。また一ノ關町天理教信者は午前九時町役場前に五十名勢揃ひし二班に分れて一班は町内隅なく撒水し他は八幡小路の地均し掃除をなし互ひに助け合ひの教理を勇敢

に實行に移し町民に多大の感激を與へた。

寫眞は

(盛岡の信者連が八幡宮境内の掃除中の處)

宮 城 縣

日刊宮城新聞 石巻日日新聞

◎日刊宮城新聞

天理教信者の奉仕

公園の掃除

石巻町渡の波町並に稻井村居住の天理教信者によつて組織されたるひのきしん團員八十名は昨十八日石巻町日和山迎陽閣に集合の上同公園並に揚武公園の二ヶ所の大掃除をなすべく奉仕作業を行つたが一般町民は團員の美しい行爲に對して感謝の意を表して居る。

新 潟 縣

新潟新聞 新潟毎日新聞 新潟時事 新潟毎夕新聞

◎新潟毎夕新聞 五月十九日

約四百名の信徒が

公園廣場の地ならしを行ふ

「日の寄進デー」のけふ

天理教では人類「元の親」の眞意と教祖の理想の實踐化として全國的に「ひのきしんデー」を敢行して居るが新潟市に於ても市當局と種々打合せの結果白山新公園の廣場が凹凸甚だしいのでそれを地均しする事になり本日午前八時新公園に青年會員及び婦人會員四百名近く參集直ちに宮城に向つて遙拜次いで君ヶ代を

二唱し司會者田村彌三郎氏挨拶を述べ次いで社會課の石崎氏及び土木課の加藤氏等の挨拶があり次いで日の寄進に移り午後五時過ぎ迄燃ゆる如き太陽に照らされ汗みどろになりながら労働を續けた。これについて天理教當事者は語る

「私等天理教のなす日の寄進は決して賣名物的なものでなく社會奉仕をさせていたゞくのであります。これは日常の生活の延長とも云ふべき事で唯教祖の理想に向つて邁進するものであります」云々

◎新潟新聞 五月十九日

新潟天理教信者の勞力奉仕

全國天理教信者は既報の通り十八日各地一齊

に勞力奉仕デーとして社會公共の爲め一日を勞力奉仕を行つたが新潟市では約二百名の信者諸氏が早朝から白山新公園の地均しに従事し熱心に一日の勞力を提供し市當局は勿論一般市民から非常な感謝を寄せられて居たが實に麗はしい行爲として賞讃すべきであらう。

——(寫眞挿入)——

◎新潟時事新聞

天理教徒の「ひのきしんデー」

十八日、白山新公園で信徒の

尊い労働奉仕

天理教は教内擧げて教祖五十年祭立教百年祭の奉仕として全日本人更生の聖業に邁進しつ

率仕團は午後四時再び弘道館公園に集合、本部を遙拜の後陛下、並に教會の萬歳を三唱して散會した。

群馬縣

東京朝日群馬版 東京日日群馬版 上
毛新聞 上州新聞 愛知新聞群馬版
報知新聞群馬版

◎東京朝日 群馬版 五月十九日

心の草取り 天理教の美化運動

前橋市天理教信徒の公德デーは十八日で千餘名の男女は白たすきにかひくしく十數名に分れて堀川町の關東教務支廳を出發、全市に亘つて大行進を行ひ道路を掃除し撒水して清

「神の恵みを萬衆に傳へて人生の行路を清めよ人生は正しき清淨の途を歩め」と宣傳した。

この日館林町の天理教支部青年、婦人會でも「園内はらつて清めたまへ」とばかり「ひのきしんデー」合唱の聲もほがらかに早朝から長良神社社前の草取り其他に終日淨化奉仕を行ひ町民から感謝された。記者が訪れると坂本支部長、百餘名の會員をかへりみながら朝日新聞ですか。御社の清淨運動と趣旨は同じです。私達信者は郷社の草取りでなく毎日心の草取りを致してゐます。今日の運動が幾分でも社會淨化に役立てばこんな

喜ばしい事はありません。」

◎上毛新聞

天理教の掃除

天理教前橋支會では日の寄進執行に決定した爲め既報の如く教師及信徒百十五名は十八日出動して市内道路の淨化作業を左の如く奉仕的に行つた

紅雲町より神明町橋迄の五間道路△前橋停車場通りを利根橋迄△神明町五間道路△前橋公園

◎愛知新聞 群馬版

天理教會員が神社の大掃除

館林町天理教館林分教會員二百名は十八日長

良神社に集まり坂本教師の指揮により「君ケ代」を合唱長良神社に遙拜して後長良公園各神社の草取り大掃除をした。

天理教の労働奉仕デー

輕帽にたすきがけと云ふものくしいいでたちで隊旗を先頭に十八日朝長良神社に押し寄せた一隊二百名——これなん天理教館林町分會の労働奉仕デーである。先づ坂本教師の指揮により「君ケ代」を合唱、神社に禮拜した後六班に分れた全員は長良公園及び同町神社の草取り、大掃除を行つた

(寫眞—長良公園に於ける信徒の勞力奉仕)

千葉縣

旭東日日 報知

◎旭東日日新聞 五月三十日版

天理教師の奇篤・海岸掃除もやれば
火災後片づけ寄附もする

天理教日本橋安房宣教所、水口系館山支教會
山名系北條宣教所では先に御始祖中山みき教
祖の生誕日五月十八日には全國労働奉仕とし
て北條海岸を教へ子二百餘名が掃除につと
めて喜ばれて居たが、今回は北條海岸火災に
ついて後片付けに教子五十名は印半天 甲斐
々々しく御教祖への労働奉仕だと働いて居た
が一際目立って居た安房教友會の役員一同よ
り三十圓、北條宣教所に於ては地元の関係
上前記より別に白米二俵を災害者に贈り其の
徳を喜ばれてゐる。

埼玉縣

東京朝日埼玉版 國民新聞埼玉版 都
新聞埼玉版

◎都新聞 埼玉版

天理教徒の奉仕デー

十八日縣下一齊に行はれた天理教會員五千人
の奉仕デーは折柄の好天氣で各地何れも神社
や公園のお掃除を行つたが大宮町は氷川神社
大門十八町並びに公園を掃除し秩父町では約
二百名が二班に分れて秩父神社と秩父公園の
奉仕をした。

(寫眞は秩父公園にて)

神奈川縣

東京朝日 東京日日 時事 報知

讀賣 横濱貿易

◎東京朝日新聞 五月十九日

天理教徒の清掃 昨日千二百名動員す
横濱市内の天理教徒千二百名で組織して居
る教友會では社會奉仕のため十八日市内の街
路清掃と便所掃除を行つた。午前九時公園音
樂堂に勢揃ひした一同は三班に分れ老若男女
は何れも身仕度甲斐々々しく一燈團の連中そ
このけの心からなる奉仕をなし賞讃を受けた

(寫眞付)

◎横濱貿易 同月十三日

天理教徒が總動員して市内清掃運動
横濱市内の天理教信徒千二百名は全市三十六
ヶ所の共同便所と弘明寺市電終點から鶴見橋

の幹線と尾上町から本牧迄の幹線の清掃に奉
仕する事として十八日午前九時を期して横濱公
園音樂堂集合思想善導の意味で市から田村助
役に出てもらつて激勵を乞ふてから一齊活動
し出す方針で居るが時節柄市役所では大喜び
である。

富山縣

北陸タイムス 大毎富山版 高岡新聞
富山日報

◎北陸タイムス 十八日夕刊

草むしりから便所掃除まで

感恩感謝の社會奉仕
百餘の天理教信者

天理教最初の試み、全國「ひのきしんデー」の

十八日、恐らく全国全體に晴れ直つたであらう——富山縣地方では、先づ快晴に恵まれた富山市にあつては百餘名の男女教信徒が労働服甲斐々々しく赤心を象徴した「ひのきしん」の文字を赤く染め抜いた揃ひの手拭に手に手に鉄、鎌、箒等々携へて富山市廳舎前に集合

午前八時まづ一同は整列し天理教本部「お地場」(奈良縣丹波市)の方に向ひ拍手を打つて遙拜し、齋藤英二(洗心會幹部)から「けふは教祖御生誕の日柄であり感恩感謝のあまり社會奉仕をさせて頂くのであるから眞に喜んで勤務するだけで、社會に對しこの機會を

利用し本教の宣傳がましい行動は絶対に禁止する様管長様から御達示があり皆様は是非共謹慎されたい」云々と注意事項があり、かくして一同は數班に分れて各方面へ努力奉仕に出かけた。

市内の共同便所掃除大童で立働く一隊があり各學校校庭の除草下水掃除に懸命となる人等々

さらに男女二十名の一隊は吳羽山麓の富山衛成病院へ繰込み構内の除草をなし戦傷勇士各位へせめてもの奉仕をし、正午には各自携帶の手辨當で食事を済まし奉仕作業はいよく

天理教に白熱的に午後へと續けられ同四時各地作業現場で「お地場」へ遙拜をなして解散した。

石川縣

聖城公論 北國新聞

◎聖城公論 二十一日

天理教徒の善行

天理教江沼宣教所に於ては全信者一齊に日之寄進を十八日行つた。これは大聖寺川を敷地橋より荻生橋迄ごみ其他を大聖寺町の信者が舟に乗り込んで取り除き清掃したものである

岐阜縣

岐阜日日新聞 岐阜新聞 岐阜日報
美濃大正新聞 日之出通信 東愛知東

濃附錄

◎岐阜日日 五月廿日版

天理教の日のきしんデー

墓地の掃除奉仕

天理教會では今十八日を日のきしんデー(忠誠努力して報酬を求めない日)と定め全國的に各種の奉仕的事業を行ふことになつたので岐阜地方の天理教信徒は南北二班に分れ午前八時より南部四百餘名は市營火葬場並に上加茂山墓地北部五十餘名は黙山火葬場に出張各自掃除道具を持參して右三ヶ所の大掃除を行ひ今日の日のきしんデーを最も有意義に過し一般民にも多大の感銘を與へた。尙ほ高山地方の教徒は城山公園の大掃除を行つた。

◎大阪毎日 岐阜版 五月廿日

天理教信者の勞力奉仕

武儀郡關町附近の天理各派宣教所の男女信徒百廿餘名が教祖誕生の十八日「ひのきしん」として關町の清淨奉仕を行った。清淨を終つて午後五時から役場前で一同整列し加茂町長其他から一場の謝辭を述べ町長から各宣教所毎に感謝狀を授與した。

(寫眞は關町下水を浚渫する信徒達)

福井縣

大阪毎日福井版 敦賀新聞 大阪朝日新聞

福井新聞 若州新聞

◎若州新聞 福井版 五月十五日

ひのきしんデー! 全國的社會奉仕

◎同新聞 同版 同月十七日

日之寄進 縣道修繕 驛から松福寺

天理教は來る十八日を日の寄進と定め全國一齊に社會奉仕事業を行ふが當地方では小濱分

全國各天理教會所は教祖の降誕を記念するに
め來る十八日ひのきしんデーと定め社會的奉
仕を行ふ事となつた。其「ひのきしん」とは
天理教獨特の言葉で全智なる神様の意想を體
得して人の爲めに社會の爲に神の爲に無報酬
を以て盡すといふ信條であり、換言すれば一
切の私慾を去り一切の代償を求めずして神意
を示現せんとする至誠至心の努力そのものを
言ふので當地方にも各所に於て公共の爲めひ
のきしんを實行する事となつた。

教會、北陸分教會の兩者合同で百數十名の信

者が出動し小濱驛前から西津村松福寺まで一
里内外の縣道破損個所に砂利置其他修繕を行
ふ事に決定したと。

◎福井新聞

小濱の天理教の日の寄進

縣道を修繕する

天理教では十八日全國一齊に行ふ公益を目的
とする事業に一日を奉仕する日の寄進は小濱
地方は北陸分教會、小濱分教會兩者の合同で
百餘名の信者が出動し小濱驛前から西津村松
福寺迄一里内外の縣道の破損個所に砂利置其
他の修繕をすることになつたと。

◎大阪朝日 福井版 五月十九日

越乃國と染め抜いた法被手拭鉢巻で

天理教信徒の奉仕——

天理教信徒が全國一齊に奉仕する十八日の日
の寄進に當り同中教會では午前八時男女二
百八十餘名の信徒が越乃國と染め抜いた法被
に赤字手拭の鉢巻姿で教會の前庭に集合同教
青年音楽隊を先頭に團旗を掲げ勇ましい行進
歌を奏しつゝ熊手、箒、鎌、もつこ類をかつ
ぎつゝ一路氣比官弊大社に向ひ樺本同宮司の
案内で奥殿へ參集同宮司の挨拶に次ぎ一同神
前に額き「おちば」を遙拜國歌を合唱後宇野
會長に引牽され、同社境内限なくお神樂歌
を奉誦しつゝ奉仕の清掃を續け午後四時過引
易けた。

(寫眞は氣比奥殿に參拜する天理教信徒)

滋賀縣

新愛知 大阪朝日 滋賀民報 近江
日報 大毎滋賀版 江州日日新聞
若州新聞

◎滋賀民報 十九日夕刊

天理教信者が豊公園掃除
十八日總出動

湖北三郡内天理教教徒百廿名が十八日朝來總出動して花季以來長濱豊公園が辨當の空ガラや紙屑で散らされて風致を害して居るのでこれをすつかりと掃除、見違へる程奇麗になり町當局も感謝してゐた。

△百廿名とあるは前日迄の豫定人員なり。

當日は百八十三名

◎新愛知新聞 五月十七日

天理教の奉仕

大津市二ヶ所にある天理教の代表者はこの程市役所を訪問市内に二百名の信徒があるが無料で何か仕事に奉仕させて貰ひたいと申込んだので市では土木事業に十八日百名奉仕せしめる事になつた。

◎大阪毎日 滋賀版 五月十九日

社會奉仕にねぢこむ
労働組合から天理教へ

労働機会を奪ふと——
天理教彦根分教會の信者約百名が社會奉仕のため出動して彦根城及公園の除草掃除を無料

で引受け美化作業に活動せんと志したところ失業率洪水時代に僅かの賃金を求めんとする屋外労働者の職を奪ふものだと激昂した縣纖維労働組合の澤勘四郎君等が同分教會へ嚴談横やりを入れた爲め天理教信者もそれを見合せ彦根町内の塵芥泥溝掃除を手傳つて街頭の美化をすることに變更した等は失業時代の生んだ新現象だと云はれて居るが同労働組合は更に大津分教會へも抗議を申込み労働者の生活脅かす様な社會事業奉仕の中止を迫る事になつた。

◎若州新聞 五月十五日

ひのきしんデー 全國的社會奉仕
全國各天理教會所は教祖の降誕を記念する爲

め来る十八日をひのきしんデーと定め社會的奉仕を行ふ事になつた、其「ひのきしん」とは天理教獨特の、言葉で全智なる神様の意思を體得して人の爲に社會の爲に神様の爲に無報酬を以て盡すと云ふ信條であり換言すれば一切の私慾を去り一切の代償を求めずして神意を示現せんとする至誠至心の努力そのものを云ふので當地方にも各所に於て公共の爲めひのきしんを實行する事になつた。

◎同新聞 同月十七日版

日の寄進 縣道修繕 驛から松福寺
天理教は来る十八日を日の寄進と定め全國一齊に社會奉仕事業を行ふが當地方では小濱分教會、北陸分教會の兩者合同で百數十名の信

者が出勤し小濱驛前から西津村松福寺迄一里内外の縣道破損個所に砂利置其他修繕を行ふ事に決定した。

三重縣

大朝三重版 四日市商業新聞 伊勢新聞 勢州毎日新聞 三重新聞 村報 南勢新聞 伊勢日日新聞 公正新聞 大毎三重版 伊勢タイムス 南海新報

◎南海新報 五月十八日版

天理教會各支教會の奉仕デー

十八日全國一齊に行はる

全國の天理教會では例年五月十八日を社會奉仕日として一萬一千の教會は晴雨を問はず一齊に各種の奉仕を行つて居るが、けふ十八日は丁度奉仕デーに相當するので尾鷲町内の

天理教(尾鷲支教會、龍國支教會、浦江宣教所三教會聯合)では信者百餘名出勤、尾鷲町當局の應援を得て尾鷲支教會會長大江嘉一氏指揮の下に北川筋一帯に亘り大掃除を執行したが相賀町宣教所でも所長太田瀬四郎氏以下信者五十餘名出勤し相賀小學校庭及び引本役場前の道路に土入れ作業を行つた。船津村北船宣教所では廣島所長以下信者四十餘名出勤、大字中新田地内の舊縣道内頭橋架替工事を行はれたが、この美舉に對し一般地方民は感謝の意を表し喜んで居る。

天理教信者の勞力奉仕

新設の上野白鳳西公園は廿四日の全國酒造大會解散式迄に完成し園遊會の一部に當てる事

になつたので公園委員長田中善助翁は人夫を督勵して晝夜兼行完成を急ぎつゝある努力に感じた上野町各天理教會では社會奉仕の一端として十八日信者數百名が石運びの奉仕に従事したが良家の奥さん娘さんその日稼ぎの勞働者迄も加はり終日勞務奉仕をしたので一般から感謝されて居る。

(寫眞—勞務奉仕の信者達)

奈良縣

大朝奈良版 大毎奈良版 天龍(雜誌) 天理時報 みちのとも 奈良新聞

◎大朝奈良版 十九日

「全國一齊に日の寄進信徒等 各地で奉仕事業」

天理教では教祖誕生記念の爲全國各教會一齊に日の寄進を行つたが同教本部所在地の御地場を始め櫻井大教會では當日午前八時から青年、婦人兩會員約二百名出勤櫻井町の希望により省線驛前材木町通りの道路改修の勞力奉仕に従事午後三時に終了櫻井校講堂で中島町長より右に對する感謝狀を贈つた。なほ柳本町城島分教會ではこの日信徒百八十名が汗にまみれて道路の改修を行つた。

(寫眞は櫻井大教會信徒の日の寄進)

◎奈良新聞 五月十九日

來る十八日に寄進デー

天理教信者が道路清潔に奉仕

天理教では教祖誕生日を四月十八日に七百萬人

と稱する全国の信者を動員して日の寄進の勤勞奉仕を行ふことを計畫したが四月中は本部に各種の行事が行はれ信者の大部分が本部に集合した爲め一ヶ月を延期し来る十八日を期して、寄進デーとするに決定、此の旨を各支廳に通達するところあつたが之れがため奈良支廳でも市内百五十餘の信者が街頭に進出して意義ある勤勞奉仕を行ふ事となり山中支廳長は五日朝市産業課に出頭し其の奉仕事業に關し打合せを行つたが市では差當つてこれといふ望ましいものもないので時節柄公衆衛生に最も關係の深い市内道路の清掃及私溝渠の浚渫並に不潔個所の掃除を依頼したが當日は法被を着た日の寄進連の街頭活躍で珍風景

を呈することであらう。

和歌山縣

日高新報	紀南新聞	紀州毎日新聞
紀伊新報	熊野太陽	田邊新報
大阪毎日	大阪朝日	和歌山日日新聞
紀伊毎日	和歌山商工新聞	熊野新報
熊野毎日	熊野實業新報	三一日報

◎大毎和歌山版

同十九日

ひのきしん天理教信者の奉仕

きのふ十八日—天理教の全國ひのきしんデーに和歌山海草の信者約四百名は未明から和歌山公園に集まつて六班に分れ公園上水道給水場、公會堂、市役所などの草取りと掃除便所の淨化などの奉仕に初夏の一日をすごしました渡邊市長と人見土木課長らは、すつかり淨

化された公園を歩いては「いや有難う」「ごきろうさん」を連發して大よろこびでした。(寫眞は紅葉谷通拜所附近のひのきしん)

◎紀南新聞 十九日

日の寄進—ラツパを合圖に

百五十名の會員おの／＼社會奉仕の大作業昨十八日午前六時といふに早やくも數十名の天理教湯川教會の名を染めぬいた法被を着て甲斐／＼しくも小竹八幡神社の境内や御坊町役場、小學校附近の溝さらへをなす男女があつた、これは既報の如く天理教湯川分教會が教祖の降誕を記念として社會奉仕を行つたもので、この日郡内の會員男女約百五十名は各々手に鋤、鎌、箒を手に出動し御坊町内の

小竹八幡神社をはじめ、町役場附近、御坊小學校庭および附近の溝をさらへて社會奉仕の實をしめたものでラツパの合圖によつて會員一同は規律正しくその動作につとめたことは一般から非常に賞讃されてゐた。

◎熊 太陽五月十九日版

女子部は神域を…男子は溝掃除

美はしい天理教徒の「日の寄進」奉仕既報の如く天理教では教祖の誕生日である五月十八日を「日の寄進」即ち社會奉仕デーと定めたが田邊町の天理教中紀分教會でも豫て町社會課と協議し町内山崎より町の裏筋を流れてゐる小川の掃除を行ふことになり當日は好晴に恵まれ午前七時より法被長靴の姿で

面々道具と辨當をもち教會に集合、中には子供を背負うてきた婦人もあり、やがて七時半には男子部九十人女子部六十人合計百五十人の多数となり一同は神殿に向ひ禮拜し男子部は裏の小川掃除に婦人部は鬮鶏神社組と蟻通神社組との二班に分れて神域の掃除にかゝつた小川の掃除は随分汚いが「汚い所だから綺麗にさして頂かねばならぬのだ」との氣が皆一致して川中に下りてザブ／＼とごもくをすくひ上げる者、もつこや車でこれを運ぶ者等眞劍の姿がみえてゐる一方、婦人部も男子部に劣らぬ活動振を示し午後五時兩部共豫定の行動を全了へ、一同は神殿に集まり今日一日「ひのきしん」奉仕を無事にすました喜び

を感謝し、晴やかな陽気な心持になつて散會した村部でも當日は意義ある奉仕をした。

◎紀州毎日五月十九日

凡ての怨を捨て、

日の寄進する天理教の信者達

十八日御坊町小竹八幡宮裁判所御坊町役場、圖書館、御坊小學校庭さては日高々女前の溝などを綺麗に掃除して打ち水までしてゐる天理教と染め抜いた印絆纏着の百五十餘名の一團があり、中には花恥しい乙女も交ちり、セツセと心樂しげに草取りをしてゐるが、右は日高郡湯川村天理教會の信徒達で、同一團はこの日日の寄進として朝六時小竹八幡宮に集合、無賃で勞力の奉仕をしたものであると

人間世界の凡てに不満を捨てて唯「神吾が前に在ります」の無想境に働き続け得る人々の幸福さよ。

◎大阪朝日和歌山版

天理教信者が城内の清掃奉仕

「ひのきしん」デーの十八日縣下各地で天理教信者たちの美化運動が行はれた。和歌山市では市内及び海草北部の信者で腰のまがつたお爺さんから姉さんかぶりの娘さんまで約五百名が朝の八時和歌山城内に集合、市役所裏から公會堂まで公園一帯にわたつて大掃除「櫻」以來汚れてゐた城内も見違へるばかり綺麗になつた。寫眞は城内石垣の草むしり

◎和歌山日日新聞

西向天理教會信者……

日の寄進デーとし百餘名道路掃除

天理教本部では去る十八日「日の寄進デー」とし信者の社會奉仕を行つたが西向村分教會でも同日午前八時から信徒約百餘名募集し本部の遙拜式を行ひ、會長の訓示をうけた後身仕度を整へ、西向村小學校生徒の通學道路の道掃除をした。

◎三一日報五月十九日

陽もうらら……ひのきしんデー西向

でも百名の教徒が社會淨化に力める
昨十八日「ひのきしんデー」として全國の天理教會においては社會淨化奉仕をなしたるが東郡西向南海天理教會分會では、午前八時

教徒約百名が同分會堂前に集合九時本部を遙拜し、それより西向小學校附近の道路に砂利を入れるなど精神的表面的に淨化につとめる處あつたが午後四時ふた、び分會前に集合、本部を遙拜して開散したが近村の人々はこの奉仕に對してひとしく感謝してゐた。

◎紀伊新報

美しき奉仕の姿……日の寄進デー天理

教の人々が溝掃除や神社境内の掃除

既報——去る十八日は天理教の「ひのきしんデー」で全國一齊に奉仕をなし田邊町中紀分會でも町内山崎から町の裏側を流れる小川の浚深をしたが、右について同分會では語る當日は午前七時頃からみんなハツピ姿になつて

教會の前に集合したのですが人員は男九十名女六十名合計百五十名でした、男子部は裏の小川掃除に婦人部は鬮雞神社組と蟻通神社組との二班に分れて境内の掃除をさして頂きました。午後五時兩部共豫定の行動を全く了へました。それより神殿に集り「ひのきしん」奉仕を無事に済まして頂いた喜びを感謝し晴やかな心になつて散會しました。

◎日高新聞五月十九日

天理教徒等百五十名が

御坊町内で奉仕作業

天理教南海大教會湯川支教會の信徒約百五十名は昨十八日教祖降誕祭を卜して御坊町内裁判所小竹八幡宮、稅務署、團體事務所その他

各所において下水路掃除や、草刈の奉仕作業に従つた。

◎紀南新聞

一番汚い所……

既報の如く天理教湯川教會では去る十八日御坊校や町役場その他の溝および庭先の清淨をなす所あつた此の日、教會指導者は先づ町役場に至り町内の一番汚い所を掃除して貰ひたいと出たらしいが町當局ではそれでは小學校をやつていた「かう……」といつたので斯く小學校の庭先や溝を掃除したもので結局少年自治體など設けられて一番綺麗であるはずの小學校が汚い所の代名詞となつたのは皮肉の感がある。

◎日高新聞五月十九日

天理教徒の日の寄進……揃ひの

法被で汗の奉仕モダン樂隊先頭に

宗敎家が街頭へ一大デモ——本年から毎年全國天理教では五月十八日の天理教祖生誕の佳日を期して社會奉仕「日の寄進デー」となすことになり全國一齊に行なはれたのであるが、湯川村小松原南海天理教會で昨十八日早朝より山田會長はじめ各教徒出揃ひ各官衙の掃除、下水道掃除等々に文字通りの汗の奉仕をつゞけ午後四時頃モダン樂隊先頭に教會へと歸路についた。

兵 庫 縣

大阪朝日神戸版 神戸新聞 大阪毎日新聞

大毎神戸版 中国日日新聞 大毎兵庫版 村
報 山崎新聞 大朝兵庫版 播但新聞 淡路
新聞 大朝神戸版附録

◎大朝神戸版

天理教信者の

日の寄進デー大いに感謝さる

朝來郡竹田小學校の運動場 擴張 工事はさき
に婦人會、女子青年團等により埋立工事を六
七分まで進捗せしめ、係當局より感謝を受
けてゐるが、十八日郡内天理教信徒有志百五
十名は、當日天理教教祖誕生日にて全国的に
「日の寄進デー」をなすとて午前六時半校庭に
集會し七時より埋立工事に奉仕し各自熱心に
且つ喜びの裡に一日の奉仕を終へ午後六時散

會した。なほ二十三、四の兩日は竹田青年團
總出で殘餘の工事全部片付ける豫定なりと。

十八日は教祖の誕生日といふので豊岡町内の
天理教信者は同日を「日の寄進デー」とし十
八、九の娘さんまで加へて百餘名の信者達は
揃ひの半纏姿で同町戸平川の浚深を行つた。
同川は夏季ほうふらの巢窟として町民が持て
餘してゐる川なので、町民は奇特な行爲に感
謝して大喜びである。(寫眞—上、日の寄進デ
ーの竹田小學校埋立工事、下同上豊岡町戸平
川の浚深。)

◎大毎神戸版五月三十一日

汗の奉仕「ひのきしん」河原を

綺麗にお掃除……信徒の新運動

十八日の早朝から御影の石屋川や住吉の住吉
川で菅笠に脚絆の男衆、姉さん冠に藁草履の
女衆がいづれも「天理教」の文字を染めぬ
いた印半纏の姿甲斐々々しく、河原の雜草を
刈つたり、抜いたり河原の大掃除に初夏の陽
をあびて汗だくの働きぶりが人目を惹いた。
住吉川では反高林のほとりからはじまつて百
五十人の男女が營々と働き、夕景には阪神電
車鐵橋下から舊國道明治橋下へかけて綺麗に
河原の掃除をしてしまつた。働いてゐる人々
の群の間には爽やかな風に吹かれた長旗が三
本、白地へ墨痕鮮やかに「天理教全國一齊ひ
のきしんデー婦人會、青年會」とある、旗竿を
強く握つて仕事疲れの汗を拭つてゐる人と

らへて聞くと、この一團は魚崎町本通天理教
船場大教會菟原支教會の信徒達で、この日は
同教第一回の試み「ひのきしんデー」といふ
奉仕日であつたのだ。旗笠のもとに立つた菟
原支教會の會長 岩田保市さんは語る、「わが
身を捨て、神のため、また社會のため喜び進
んで犠牲的奉仕をするといふのが天理教でい
ふ「ひのきしん」の意味なのです。それで當
支教會の信徒百五十名がかうして一日中河原
の掃除に努めてゐるのです。川は風致を保存
すべきもの、このころは草も伸びほうだいの
上ごみは捨てられて山積してゐる。こんなぢ
や、定めし夏分にはハイや蚊が多く附近の人
達も困るだらうと思ひ、まづ河原の掃除から

と思ひ立つたのです、かうして集つた信徒は
みな稼業も仕事も休みにして尊い汗の一日を
送るのですが、皆心から喜んで熱心によつて
りますので掃除も案外はかどつて行く有様で
す。」

信仰から来る働きはどんなに眞面目に熱心
に、かつ能率をあげてゆくことか……百五十
人の信徒が手を動かしてゆくところ、河原は
恰もボウ／＼の髭面が當り心地のよい剃刀の
ひとなでに會つたやうに朗かに清潔になつて
ゆく、天理教であれ何教であれ宗派を別とし
て、この信念と敬虔の奉仕的労働こそ、現代
に欲しきもの、重要な一つではないだらう
か。(寫眞は吉住川を掃除する天理教菟原支教

會の信徒百五十名)

◎播但新聞

生野町民諸氏に一言す……

生野町 檜 青二郎

先頃公園の美化に尊い時間を奉仕せられた生
野天理教會の信徒諸氏に深甚なる感謝の念を
お捧げする。

此種の公益道德の龜鑑に對して懐く感慨は、
蓋し私一個人にのみ止まらないであらうこと
と思ふ。

従來、生野公園は殊更に公園と云ふべくも餘
りに物寂れた殺風景な凡物であるに過ぎない
事は、私の言を俟つまでもない已に諸氏の頭
腦には、あの漠然たる空地の如き廣場を想像

せらるゝに違ひない。此頗る付きの形式的美
名をもつ凡物を短時間の裡に美化する事は到
底容易なる事ではない。けれども此凡物を逸
早く整理し設備しなければ成らぬ必要は、何
人の胸にも強く懐かれてゐる事であらうと推
察するに難くない。

△
△
こゝに於て私は、あらゆる美化運動に對し財
政の許す範圍に於て宜しく最善の方策を講ぜ
られん事を町當局に期待して止まない。

△
△
今や駭蕩たる陽春は誘れて花氣薫融するに間
の無い昨今、痛切に此無造作な空地を單純で
もいゝ氣持よく美化する必要を感じる。これ
は獨り私の所論に止まらない是非郷土の爲め

重大なる意義の存するものであると斷言して
憚らない。そして我等のよりよき精神的慰安
の糧とするに多數の人は何の異議も挾まない
であらうと確信する。

最近、電燈増設を頻に云々してゐる人があ
る、これは幾分美化の第一道程における貢獻
とも言へよう。併し乍ら私の甚だ遺憾に思ふ
ものに電球破壊のドンキホーテ氏の跋扈があ
る。更に山を愛しませう「樹木を愛護せよ」
等の標柱を見る毎に、心ならずも一抹の寂寥
感を味ふことである。標柱がなければ私は
云ふのではない誤解のないやうに附記してお
く)
實に夥しい風致の害と言はねばならない。こ

れは町民諸子の崇高なる道徳心に感へて、徹底的愛護を期するやう熱望したい。

△ △

近時、自然に還れと云ふ提唱が都人士の間に叫ばれてゐるやうである。先日大毎社説に自然に對する趣味は自然に親しむことによつて助長せられる。しかし乍ら自然に十二分の効果を享受しようとするならば深く自然の趣致を理解しこれに同化するに至る心的修練を要すると論じてあつたのを記憶してゐる。

——かくの如く町民諸子はこの際地理的觀念より超越し、あくせくした一日の魂の清算をなし、このわれらの公衆機關によつて、よりよき精神的利益を擧げ得れば幸甚である。更

に諸子は私の論じ來つた所以を諒とせられ、ユートピア建設の爲めに限りない努力を拂はわんことを衷心念じて止まない。(四、一三)

山積した汚物の大掃除

赤心會部員數百名が……

天理教兵庫縣赤心會神戸市支部では十八日の第一回全國的日乃寄進の行事にあつて、社會奉仕のため部員數百名が湊區菊水橋署北、湊川上流埋立地に山積された汚物の大掃除、須磨海岸の掃除をすることになつた。

生野公園の道路大奉仕……

天理教徒の奉仕

天理教生野教會信徒一同が姫宮公園の修理手入れに奉仕せんと町役場に申出た事は既報の

如くであるが、九日は朝來打ち鳴らす太鼓の音を合圖に百數十名の信徒は勢揃ひし朝七時より午後三時までの間、姫宮公園を中心に山上宮橋附近より女學校に至る道路を掃除したが、櫻咲く春に逍遙する氣を快くするであらう。

天理教信者の奉仕

伊丹町天理教各支教會支部では部員全部は社會奉仕のため同町及附近町村の道路等の汚物の大掃除を十八日行ふた。

天理教徒の社會奉仕……

生野の七十名が

昨十八日全國一齊に行はれた天理教の社會奉仕「ひのきしんデー」に當り生野町では同町

内に於ける信徒七十名か同日朝七時半生野中教會に集合し、神前に禮拜の後森垣盛明橋西詰から眞弓部落に至る道路五丁の路傍に植樹されてある櫻樹の中刈及火葬場道路の修繕を行ひ午後三時終了、法被姿の奉仕者は愉快裡に天理教本部を遙拜して散會した。

岡山縣

中國民報 山陽新報 津山朝日 津山毎日
大毎山陽版

◎大毎岡山版

倉敷公衆衛生奉仕……倉敷、窪屋

天理教會(新聞名並月日不明)

倉敷市に教會をもつ倉敷、窪屋兩天理教會ではかねて十八日の「日の寄進」日にあたり公

衆衛生上の何か社会奉仕をしたいと市へ申込んで来たが、傳染病流行期に入る前であるからとあつて市からの希望もあり、十八日には會員三十餘名が出動して全市の下水溝を掃除消毒し、なほハへ捕り獎勵の宣傳ビラ數萬枚を全市に配布して社会奉仕に一日を費す事となつた。

◎早島

新聞名並月日不明

岡山縣早島町天理教會所では十八日全國一齊に行はれた天理教ひのきしん(奉仕デー)を期して早島町内及神社の美化作業に従事し信者五十餘名は終日勞働奉仕をした。

山口縣

大島週報 中國新聞 防長民報 宇部時報
防長民友新報 山口朝日 西部毎日 關門日新聞 馬關毎日新聞
◎宇部時報 十九日

「ひのきしん」に公園淨まる……

きのふ天理教徒の奉仕五月十八日は全国的に行はるゝ天理教の「ひのきしん」社会奉仕デーにつき、既報の如く天理教宇部市聯合會に於ては、豫て市當局の瞭解を得て當日神原公園の清掃奉仕に終始した。まづ午前七時三十分同園越後公銅像下に樹てられた「天理教勞働奉仕、日之寄進園」の長旗や各宣教所旗のもとに全員參集し襟を正して「おちば」本部神殿の遙拜を行ひ奉仕

上の指示をうけ、ついで市内十ヶ宣教所、四ヶ集談所の所長並に教師を始め、二百餘名の男女の信者は輕裝に奉仕マーク入りの白禪もかひなくしく手にく除草器や清掃具をかざして宣傳歌も高らかに午後四時過ぐる頃まで倦まず飽かず心からなる勞働奉仕に努め、さすがに廣き公園も隅なく清められた、斯くして午後五時一同再び參集し遙拜後解散式を擧げて帝國の萬歳を三唱し、いと満足けに退散した。因に國吉市長、藤田、桃田兩課長は午前九時現地を訪れて代表者と挨拶を交し、謝意を表した。

◎馬關毎日 十九日

下關天理教分會の

勞働奉仕市内三箇所……

天理教下關分會の「ひのきしん」勞働奉仕は十八日市内三ヶ所で行はれた、此の日婦人會員二百名は午前八時日和山公園に參集、會長袋谷米造氏の挨拶、多賀學務社會課長の式辭があつて、會員を三班に分ち、第一班は日和山公園、第二班は下關驛場廣場及び入江町遊園地、第三班は市外武久海水浴場を、それく分擔して大掃除の奉仕作業を行ひ、市民に多大の感動を與へた。

◎關門日日新聞中國版

下關天理教徒の奉仕……

下關天理教聯合會では十八日「ひの寄進」を擧行する事となり午前八時半會員三百名日和

山に集合して三班に分れ、日和山公園を初めとして驛前廣場入江町遊園地の掃除淨化作業を終へ、唐戸より電車にて武久海水浴場に向ひ、その掃除を行つて午後三時半解散した。

◎防長新聞 十九日

天理教の労働奉仕……

山口市聯合會にて

既報——天理教山口市聯合會では市當局と協議の結果十八日「ひのきしん日」の行事として労働奉仕を行ふ事となり午前七時宮重市聯合會長、吉山古熊集談所長以下市内の信者約百名は湯田同分教會に參集、湯田及白石、大殿三小學校並に市公會堂の除草、掃除をなして薄暮散會した。尙同本縣聯合會では本部

の山田清治郎、中臺赤太郎、柏木庫治の三氏を迎へ、明十九日午後一時より山口公會堂に於て講演會が開催される由。

◎山陽新報六月六日

天理教信者の奉仕

深安郡神邊町天理教中國聯合會は四日午前八時から信者男女數十名が荷車數臺で、高屋川竹ノ橋下で塵埃捨場中の焼却したものを同所から蘆丸間の縣道山の街道の道路修繕に用ひ社會奉仕のため終日汗を流して奉仕した。

愛媛縣

大毎愛媛版 五月十九日

三河川を掃除天理教會員の奉仕

宇和島市天理教會員百卅名は社會奉仕の目的

で十八日午前八時から市内神田川、辰野川、妙天寺川の塵芥掃除を行ふ。

福岡縣

九州日日新聞 糸島新聞 大毎福岡版 直方筑豊日日新聞 直方筑豊新聞 直方毎日新聞 大阪朝日西部朝日新聞 大阪毎日西部毎日新聞 九州日報 關門新聞 福日新聞 八幡新報 大阪朝日新聞 九州朝日新聞 大牟田毎日新聞

◎九州日日新聞

名所畫圖湖の淨化に乗出した

天理教信者七百餘名が労働奉仕

七千餘坪を見事にさらへる

熊本名所畫津湖清淨化の前提として荒れ盡し

てゐる湖面の淨化作業が十八日早朝から天理教熊本支部の男女信徒七百餘名の努力奉仕によつて行はれた。この日地元の淨化期成會からは齋藤村長をはじめ松江明雄、末藤武吉、吉田良弼、林田靖諸氏の有志が現場に出張轉旋の勞をとり、山田市長、古澤電氣局長、嶋田北署長、松村阿蘇國立公園協會理事、新聞記者團等も淨化成績検分に出馬するといふ熱心ぶり、奉仕の天理教側は老若男女打揃つて「天理教」の文字を脊に染抜いた印絆纏に頬被りといふ輕装で半身水びたりのかひなくしい作業をつゞけ「土持するもひのきしん、教會の掃除もひのきしん、道普請するのもひのきしん、この淨化もひのきしんですから……

……」と引卒者同教務支廳寺田氏指揮の下に教會所屬樂隊の囃す太鼓につれ勞働による法悦に酔ひ夕刻までに齋津湖一本榎と二つ石の下流約二百間七千餘坪に亘る除草、浚渫を見事終つて引揚けた、期成會側では今後各方面の助力を期待してゐる。

玉名でも奉仕作業デー三百餘名が

熊本縣玉名郡天理教信徒十八日の奉仕作業は午前八時郡下十一ヶ所の天理教信徒五百五十餘名の老若男女が各自鋤、スコップ、モッコ等を持參揃ひの手拭法被で高瀬町繁木根神社に集合同神社に正式參拜の後玉名郡支會長堤虎雄氏指揮の下に午前九時から午後五時に亘り左記諸作業を美事になし遂げ午後五時繁

根木神社に報告參拜の後一同歡慶裡に解散した。

- 一、玉名中學前道路延長六町餘に高瀬發電所のガラを運搬して道修繕した
- 二、高瀬町外境川石橋より菊池川堤防に至る道修繕
- 三、繁根木神社境内清掃作業

◎糸島新聞

天理教徒の神社掃除

「教祖降誕記念日の奉仕事業に」

去る十八日は天理教祖の降誕記念日だったので全國の同教徒は記念の奉仕作業として神社掃除を行ふ事になり福岡教務支廳糸島支部でも信徒中の青壯年男女百四十四名が九班に別

れ折柄の雨天にも拘らず各々竹箒を手にして郡内の神社百十一社の清掃作業を行つたが兩の爲全社の作業を行ふを得なかつたと。

◎大毎福岡版 同月十九日

天理教信徒の奉仕作業

宗祖誕生記念日——

天理教本部では十八日の宗祖誕生記念日に社會奉仕の爲全國一齊に信者の總動員、各市町村當局の指揮で道路溝渠の修理その他の作業に従事するが、鞍手郡木屋瀬町筑紫中教會、嘉穂郡大隈町筑豊支教會はじめ同教各派の中心團體が管下各教會宣教師所に命じ準備を進めてをり嘉穂郡では五十名乃至百名の信者が四班に分れ飯塚市川島の道路修理等奉仕作業を

營む筈。

直方の日の寄進

天理教徒の全國一齊團體努力奉仕のひのきしん當日たる十八日直方市内教徒數百名は目下建築中の新市廳舎裏の數百坪にわたり堆積する土砂を公設市場前空地に運搬清掃すべく十六日勝野市長に申出でた。

佐賀縣

福岡日日新聞 佐賀日報 佐賀毎夕新聞 佐賀日日新聞 唐津毎日新聞

◎唐津毎日新聞 十九日

天理教會の全國奉仕—信心者の赤誠
大日本天理教會大和國本部主催にて全國的社會奉仕デーを行ふ事になつて居たが東松浦郡

佐志村唐房天理教松浦支教會では會長吉田喜代造氏の指揮のもとに佐志村を中心にして村上、西唐津、呼子の一部を合併し信仰者百五十名を募集し道路修理に一決して唐津市西唐津明見神社下より佐志村役場下迄の縣道で豫て通行人の腦裏を痛めて居た惡道を昨十八日午前七時から午後五時迄かゝつてバラスの上を砂をまき完全な縣道となし行人の多大の賞讃を得た。

◎唐津毎日新聞

天理教徒の勞力奉仕
佐賀市内の天理教信者は豫て奉仕の一端として神野公園の清掃を市當局に届出てるが十

八日早朝代表者宮島氏引卒の下に信徒二百餘名が天理教と印した揃ひのハツピを着け市廳舎前に集合、小林助役の挨拶を受けたのち天理教の大旗を先頭に教歌の聲も高らかにデモを敢行して神野公園に至り同園の清掃に終日勞力の奉仕をなした。

◎佐賀日報 五月十二日

天理教記念日デー信者勞力奉仕
天理教は来る十八日の記念日を期して全國的に社會奉仕をなす事となつたが佐賀市では宮崎同支會 長が佐賀市役所と協議の上男女二百の信者が神野公園の手入れに勞働奉仕することゝなつた。

◎加賀新聞 六月六日

天理教徒が燒跡整理市長に申出づ
佐賀縣下における天理教信徒は全燒した佐賀市廳舎の復興に奉仕すべく研究中であつたが四日勸興小學校における講演會に縣下各地から多數の幹部が集合したので打合せの結果燒跡の整理を奉仕すべく市長まで申出た。

天理教青年會の思想善導講演會
佐賀天理教青年會主催の思想善導講演會は四日午後二時から佐賀市勸興小學校において開儀、佐賀支教會 長宮崎禮治氏の開會の挨拶後本部特派員小西浪一氏の「天理教信仰の眞諦とわが青年會の活動」同海谷忠雄氏の「現代世相と天理教」同山木利三氏の「天理教の特色とその理想」と題する講演あり。信仰に

依つて惡化せる現代思潮を善導せんとする熱烈の辯は滿堂の聴衆に感激と自覺を促し唐津船宮支教會 長井手善一郎氏の閉會の挨拶があつて午後四時散會したが當日は全縣下各地より約千五百名の聴衆集まり佐賀市會議員、教育會有志多數參列した非常な盛況であつた。

長崎縣

長崎毎日新聞 長崎新聞 長崎日日新聞 長崎民友新聞 福岡日日新聞 大朝長崎版 大毎長崎版 東洋日之出新聞

◎長崎日日
天理教信者の社會奉仕デー
佐世保、長崎兩市、昨日實施した

佐世保市内の天理教會所二十ヶ所の信者代表者比良町三浦定吉氏等は十八日を社會奉仕デーとし先日來市衛生課に人が掃除に手出しかねる市内下水道掃除をしたい旨の申出があつたので市衛生課でもその厚意を深謝し厚意を受けることとしてゐたが十八日午前八時頃同教信者約男女五六十名は天理教の文字を入れた法被地下足袋其の他の輕裝で全市二十ヶ所に手分けして下水及び道路掃除の奉仕デーに取りかかり下水道は非常に綺麗にされたので市當局も非常に喜んでゐる。

△ △
天理教長崎市分教會では本部から社會奉仕と道路公園共同便所の淨化運動をおこす様指令

あつたので信徒百四十名は十八日午前九時新地町掃除監督詰所に集合し十五名は諏訪公園残り百廿五名は市内各道路共同便所の淨化作業を行つた。

熊本縣

九州日日新聞 九州新聞 九州日報 大毎九州版 九州毎夕新聞 葦北實業新聞 大毎熊本版

◎九州日報 十九日

行進曲に合せ講津湖の淨化作用

昨日天理教徒の奉仕——

講津湖公園實現の前提たる講津湖上淨化運動に刺戟された天理教熊本教務支廳では全國一齊に行はれた十八日の社會奉仕デーに當り

講津湖上の淨化作業を行ふ事になり約一千名の信徒は同日午前九時湖上一帯に亘つたこの日山田支廳長の總指揮の下に天理教軍樂隊の奏する行進曲に調子を合せ天理教と白抜きした法被姿の約一千名の老若男女の信徒達は折柄カン／＼照りつける初夏の日焼けをもともしせず雑草抜きや、塵埃除去それに水底さらへ等エイサク／＼の掛聲勇ましく地元から齋藤畫津村長、松村明、林田靖、吉田良弼、林田米喜、末次利吉の諸氏等數十名も加はつて涙ぐましい淨化作業を行ひ一本棧から下流二百間に亘る下流一帯の大淨化に努め夕刻終了した。當日、山田市長、大澤電氣局長、松村大阿蘇國立公園協理理事、島田北署長等現場を視

察一同も激勵し又感謝の辭を述べるところあり何といふ素晴らしい奉仕作業だと賞讃の聲を放つてゐた。

◎九州日日新聞

天理教阿蘇支部の奉仕作業

天理教の社會奉仕は全國的に十八日一齊に開始せられたが熊本縣阿蘇郡支教會では市原支教會長指揮のもとに信者二百餘名は早朝から音樂隊を先頭に郡内各地でデモ行進に氣勢を揚げ宮地町に集合宮地町から古城村に通ずる約三千米の改修工事に着手し薄暮大體の工事を完了したが當所は毎年梅雨期に缺壞し多大の損害を被りつゝあつたが信者の熱誠な奉仕によつて斷然被害を免がれた事となり一般

に非常に感謝されてゐる。

(寫眞は作業工事全景)

◎大毎熊本版 五月十九日

われらの畫圖湖風景美を保て

天理教會八百の信徒が

勞力奉仕作業の美化——

熊本(くまもと)の誇るべき水郷畫圖湖(すいこうが)が年々淺くなつて風景美(ふうけいび)は著しく害(がい)せられる一方(いつぱう)で當然(たうぜん)生(な)れるべき畫圖公園(が)期成會(きせいかい)等(ら)もまだ出來ぬ状態(じやうたい)でこれではならぬと奮起(ふんき)したのが筋違(すぢちがひ)ひの天理教會(てんりけい)熊本支廳(くまもとしちやう)で恰(ただ)も十八日(じゅうはちにち)は全國一齊(ぜんこくいつせい)の「ひのきしんデー」にあたり、その勞働奉仕(らうどうほうし)に畫圖湖淨化(が)を大々的(たいたいてき)に舉行(きやうぎん)した、十八日(じゅうはちにち)午前八時(ごぜんはつじ)支廳(しちやう)に集合(しよがふ)した信徒(しんたい)七百名(ななひゃくにん)は音樂隊(がくたい)を先頭(せんとう)に

賑々(にぎぎ)しく畫圖湖(が)一本榎(いっぽんえの)に乗り込み(のりこみ)善男善女(ぜんなんぜんにょ)が各々(おのづから)天理教(てんりけい)の法被(ほつび)を着(き)、鉞(くわ)、スコップを以(も)つて一本榎(いっぽんえの)下流(げりゅう)二百間(にひゃくかん)およそ五千坪(ごせんぺい)の淨化(じようか)にかり午後(ごご)に至(いた)り市外(しがい)からの信徒(しんたい)を加(くわ)へ遂(つひ)に八百名(やっぱくにん)になり山田市長(やまだしやうじやう)、松村公園協會理事(まつむら公園がくわいり事)らも参觀(さんくわん)し固(かた)い信仰(しんかう)につながつた各家底(かかぢ)の女交(めなまじ)りに冷たい水(みづ)の中(なか)に入(はい)つて土(つち)を上(あ)げるやら藻(も)を狩(か)るやらした、二石附近(ふたいしきふきん)は午後四時頃迄(ごごじようごんまて)には全く見違(みちが)へるほどに美化(びか)された。

鹿兒島縣

鹿兒島新聞 鹿兒島朝日新聞

◎鹿兒島新聞 二十二日

國分天理教徒勞役奉仕

神殿除草と道ぶしん——

始良郡國分町(しりやぐんこくぶんちやう)天理教支會(てんりけいしちかい)では十八日(じゅうはちにち)午前九時(ごぜんくじ)から日の寄進(よしん)として他勢神社境内(たせしんじや境内)の除草(くさくさ)及び同町川跡(どうちやがわあと)通りの荒廢(こうはい)せる道路(だうろ)の改修(かいしゆ)をなすべく會員(かいいん)約百五十名(やくひゃくごじゅうごにん)は若葉(わかば)薫(か)る初夏(しよが)の朝風(あさかぜ)に隊旗(たいき)を翻(ひら)し會歌(かいか)を合唱(ごうが)して堂々(たうたう)と繰り込み終日(しゆじつ)勞役(らうやく)に服(はく)して散會(さんかい)したが町民(ちやうみん)は何れもこの麗(うる)はしき社會奉仕(しやかいほうし)に感謝(かんしゃ)してゐる。(國分)

沖繩縣

琉球新報

◎琉球新報 十九日

天理教徒の勞力奉仕

——市中を綺麗にす——

昨十八日(きのう)は天理教(てんりけい)では「ひのきしんデー」と稱(なづ)して全國(ぜんこく)の信徒(しんたい)一齊(いつせい)に各種(かくしゆ)の社會奉仕(しやかいほうし)をす

ることになつて居(ゐ)るが那覇支會(なはしちかい)の青年會婦人會(せいねんかいふじんかい)是那覇市(なはし)へ合同奉仕(ごうどうほうし)を申出(まをし)でるたが愈々(いよゝゝ)昨日(きのう)早朝(さうしやう)男女百五拾名(なんにひゃくごじゅうごにん)が赤禰(あかぢ)姿(すがた)も甲斐(かい)々々(たゞたゞ)しく山口會長(やまぐちかいじやう)以下(いげ)役員引率(やくいんひんそつ)の下(もと)に出動(しゆつどう)して「波上宮界限(なみかみみやがへんげん)、東町(ひがしちやう)、古着市場(ふるぎやちやう)、奥武山公園(おくたけやま公園)一帶(いちたう)の大掃除(おほいそじゆ)を行(おこな)ひ塵(ちり)一本(いっぽん)を止めざるまで奇麗(きれい)に掃(は)き清(きよ)めて社會奉仕(しやかいほうし)をなした。」

北海道

◎北海道タイムス 五月二十五日

信念の汗で池堀工事に奉仕

札幌天理教徒の寄進

天理教札幌支部(てんりけいさっぽろしぶ)では教徒(けいとう)の寄進(よしん)デーにあたる十八(じゅうはち)、十九(じゅうきゅう)の二日間(にかにかん)市當局(しちやうきやう)に努力(にくりき)の無料奉仕(むらうほうし)を申出(まをし)たので市(し)でも大(おほ)いに喜び目下(げげ)施工中(しゆじゆちゆう)の

中島公園の池堀工事に従事して貰つたが第一日の十八日約一千名、十九日は約七百名の男女教徒が出動、宗教的信念に燃えて汗だくで立働いた。

樺 太

◎樺太日 同月廿三日

天理教徒の社會奉仕街路樹の

手入をなす信者百餘名市内を行進

十八日は天理教の社會奉仕日であつたが豊原町では約百名の信者が午前八時樂隊を先頭に街路を行進それより一同街路樹の手入れを行ひ散會したが時恰も街路樹の手入れを要する時期になつたので豊原町當局では大喜びであつた

臺灣

臺灣日日新聞 臺灣新聞 臺南新報 臺灣日日新報

◎臺灣日日新報

天理教のひのきしん

臺北植物園 關 文 生

六月九日早朝より夕頃まで天理教徒百五十何名が「社會奉仕」として林業部植物園の草取り掃除を試みられたに對しては園主なるがため計りではなく衷心感謝の意を表すると共にその心のきをこの上なく喜んでをる次第である世に社會奉仕といふ方法は澤山ある、榮町、本町、京町を歩いて見れば何々奉仕デーに付投げ賣りなどと奉仕をなけ賣りしてをるし又窮民救済など尤もらしいモットーを幟標にし

た奉仕的企ては形を替へ時に乗じて隨所に顯はれる、さうして夫等の多くは人の目につきやすい所或は場所に限られてをる、従つて虚榮や實名の爲めでないものらしいのでもさもそのやうに思はれる又實際虚榮でもデモでもないが人込みの場所でなければ奉仕にならぬ種類の仕事はある、交通整理などもその一つであらうし花賣りもその類である、さうして所謂社會奉仕者は兎角其の方を選びたがる、だから恰も奉仕を看板にしてデモを目的とするもののやうに見られるのかも知れない、かかる誤解は誠にお氣の毒ではあるがいやならもつと地味な種類を選べば選び得る筈であつて自主的奉仕である以上その方法の選擇は絶

對自由な筈である。

にも拘らず極く地味なではあるが極めて有意義な植物園の清掃と云ふ仕事が今回初めて天理教徒のひのきしんに依つて試みられそれを目前に見た私は恰も天理教の實體を現實に見せ付けられたやうに何物かを感じしめられたそれも丁度その日が土曜とか日曜日であつたら左程には感じ得なかつたであらう、何故ならば植物園は平日は餘り人は來ない事に依つてデモ御奉仕をしても少しも世間には響かない、それがあらぬか今日まで愛國何々會の何々の企て、何々園の奉仕でも此の植物園で行はれたのは一二に止まる。

して見れば今回此地を選ばれ而かも折から降

りしきる霖雨に九十名からの婦人が手ツ子、脚絆に手拭を被り軒下に雨休みすらせず男子も煙草の暇も我慢して團長がひらめかす神族の下に順序よく立働く所、中には十七八の娘さんも五十餘のお婆さんも見連れの奥さんも混ざり、彼のフェルト草履でシヤナリ宣傳ビラをまく流の奉仕とは霄壤の差ある立振舞ひをされた今日の奉仕こそ眞に純潔崇高なるものと云ひ得るものと云ひ得るものである、總て奉仕たる以上斯くこそありたいものである

◎臺南新報

天理教徒約五十名が雨の降る中を意ともせず約一週間基隆神社に勞力の奉仕をしたと云ふ話が一般市民を感激せしめてゐる。

目下神社改造の建築土工に要する苦力の代りから草取り掃除一切の涙ぐましい勞力奉仕である。

敬虔觀念の普及とか思想問題がどうのと他の精神團體や宗教團體が聞きたやうなことを言ふけれど未だ其實行を見た事がない、少し天理教徒の眞似でもしたら……

◎臺灣日日新報

天理教の社會奉仕デー
天理教本部にては全國一齊にひのきしんデー即ち社會奉仕を去月十八日に行つたが臺北では六月九日午前六時教師信徒數百名植物園に集合宮城及び御地場を遙拜し尙建功神社に參拜して一同植物園一帯を草取りから大掃除奉

仕をなし夜は新起町隨園公園に野外講演をなす。

朝鮮

◎記載新聞名不明

天理教徒の勞働奉仕

馬山府當局も大喜で

馬山には現在四ツの天理教會があるが是等の布教師並に信者達八十名が協同して毎月十八日を定めて社會奉仕として府内の淨化作業を行ふこととなつた、今十八日はその第一回作業日として何をやらうかと府廳に相談に來たので府當局でも大喜びで差當り必要に追られてゐる中央運動場の草引やら地均し掃除をして貰ふこととなつた、今後とも街路の掃除神社境内の清淨と次から次へ奉仕作業を續けて

行くが夏は海水浴場附近の清潔にも努めるとの事では等善男善女の汗を流しての清い勞働姿は府民一般に好刺戟を與へて社會教育上貢獻する所が大であると期待されてゐる。

◎京城日報 同月廿五日

街の淨化—天理教徒が奉仕

天理教祖誕生を記念する爲め天理教朝鮮布教管理所では府内各教會信徒五百餘名男女合同で二十一日午前八時半京城府廳前に整列して市内の淨化運動を行つた、行進中道路共同便所等の掃除を行ひ乍らバコダ公園、獎忠壇公園、南山公園の大掃除を行つた、がこれを機會に又隨時かうした運動を續けるとの事であつた。

三、統計的(數學的)考察

(イ) 地方別參加人員

府縣名	豫想人員數	實際人員數
府	一〇、六〇〇	一一、〇三六
東京府	七、五五〇	八、四〇二
大阪府	二、五九一	三、八三七
京都府	四一〇	五六九
青森縣	一、七八二	一、八〇九
秋田縣	三三四	四六四
岩手縣	四二五	六一五
山形縣		

摘要

實數ハ之ヨリ三割増ノ見込
 大阪第一區ハ金錢ノ奉仕九四六七袋、
 (一)袋ハ五錢以上ヲ、第二區モ一〇六
 七圓三三錢ヲ社會事業ヘ寄附シタリ

宮城縣	一四九	一三七
新潟縣	八〇〇	九八〇
福島縣	一、七〇八	二、二〇九
茨城縣	三〇〇	七四九
栃木縣	一、三六四	一、三六四
群馬縣	一、五〇〇	三、〇四一
千葉縣	一、〇〇〇	二、〇〇〇
埼玉縣	一、七九七	二、三四六
神奈川縣	二、一一〇	二、七二〇
山梨縣	八二五	七〇四
長野縣	一、五〇〇	一、八八一
富山縣	三二八	三四三

熊本縣	長崎縣	大分縣	佐賀縣	福岡縣	愛媛縣	高知縣	德島縣	香川縣	山口縣	島根縣	廣島縣
一、二六五	九六〇	一、三〇九	一、一三〇	五、五二七	不 明	不 明	一、三六四	一、〇五六	一、三二五	五六五	一三五
一、五四七	一、八〇〇	一、三四〇	一、二八三	六、二二六	不 明	二五〇	二、七四四	一、四〇四	一、六三四	五二二	一五一

當縣ニテハ、當日青年會主催講演會開催ノタメ、ひのきしんハ延期シタリ

鳥取縣	岡山縣	兵庫縣	和歌山縣	奈良縣	三重縣	滋賀縣	福井縣	愛知縣	靜岡縣	岐阜縣	石川縣
四〇五	一、〇六〇	五、一五四	九一〇	二、〇〇五	三、四九八	二、四〇九	六四〇	二、八二九	二、一七三	二、六一三	四八〇
六八七	一、四七三	五、六七四	一、七五三	二、四〇二	三、七六九	二、五八一	八〇九	三、八三六	二、四七一	三、三三二	五一六

小學生一〇〇名參加ス

大阪府	一、七六三	一、七九三	四八四六名—男女別不明
京都府	一、八八八	一、八二三	一二六名—男女別不明
青森縣	一三三四	三三五	
秋田縣	九九三	八一六	
岩手縣	二〇〇	二六四	
山形縣	三〇八	三〇七	
宮城縣	一〇八	一二九	
新瀉縣	五〇〇	四八〇	
福島縣	一、〇三一	一、一七八	
茨城縣	四五二	二九八	
栃木縣	六九四	六七〇	
群馬縣	一、九五〇	一、〇九一	

(口)、地方別參加人員男女數

東京府	四、四六六	六、五七〇	
府縣名	男	女	摘
合計	七八、二九一	一一五、二八九	
滿洲	二二八	一四五	土匪出沒シ世上未ダ不安ノタメ、多クハ金錢物品ノ奉仕ヲナス
朝鮮	不明	一、九〇〇	
臺灣	三三二	三七四	
樺太	不明	一、二二三	北海道、樺太ニテハ教外者一〇四名參加應授シタリ
北海道	不明	一六、二二二	
沖繩縣	不明	一五〇	
鹿兒島縣	一、三三三	一、四七九	
宮崎縣	五三三	一、三〇六	

滋賀縣	福井縣	愛知縣	靜岡縣	岐阜縣	石川縣	富山縣	長野縣	山梨縣	神奈川縣	埼玉縣	千葉縣
一、三三三	四二六	一、六二一	一、三〇四	二、〇一八	二四六	一六七	九五七	三八二	一、二二一	一、三六一	一、二〇〇
一、一九三	三七三	二、〇八一	一、〇四六	一、三一四	二七〇	一七六	九二四	三三二	一、四八九	九八五	八〇〇
一五名—男女別不明	一〇名—男女別不明	一三四名—男女別不明	一二二名—男女別不明								

高知縣	德島縣	香川縣	山口縣	島根縣	廣島縣	鳥取縣	岡山縣	兵庫縣	和歌山縣	奈良縣	三重縣
不明	一、五二五	六八二	六五〇	一三三二	八九	三〇〇	六四七	二、八八二	七六八	不明	不明
不明	一、二二九	七三二	九八四	一九〇	六二	三八七	八二六	二、七九二	九八五	不明	不明
一三五〇名—男女別不明					當日青年會講演會ノ爲メ延期シタリ			小學生一〇〇名應援シタリ		二四〇二名—男女別不明	三七六九名—男女別不明

四、結果の綜合

1、豫想

今回の全國一齊ひのきしんの舉行に際してかゝる社會奉仕或は社會運動が如何に社會に受け入れられ如何なる結果を齎すかといふ事に就ては幹部一同深い興味と關心を以て當日の來るを待たつたのである。勿論多少の例外はあつても相當の成果を得るとは確信してゐた。然し今その結果を見るに及んで吾等の想像は遙かに見積り過少であつて教外教内にひのきしんが盡いた渦巻と實蹟は以外に大きいものであつた。

2、實際

昭和七年五月十八日を期して舉行せられた全國一齊ひのきしんは二三の例外を除いて社會並教内から素晴らしい感激を以て迎へられた。而して其の結果は豫想以外の成功であつて脈打つ吾等の

信仰の躍動と奉仕とが直ちに社會に反影しかくまで全國の反響を呼び起したことは立教以來嘗てないと言つても過言ではあるまい。此の點今回の奉仕は教内ひのきしんに一新紀元を劃したと云ふべく五月十八日は又以て永久に記念さるべき慶びの日である。

今統計の示す所によるとひのきしん總舉行地一千十六ヶ所の内反對、攻撃、妨害のため全然奉仕が不可能となつた所は一ヶ所もなく凡て成功に終つてゐる。唯佛敎の金城湯地であつて反對を多少受けた所が愛知縣下に一ヶ所日傭労働者を脅すものとして反對を受けた所が滋賀縣に二ヶ所あつたが、後者は方法を變へ兩者とも元氣に奉仕を勤めてゐる。以上の成績は第一回の試みとしては上々の首尾と云ふべきで奉仕する者さるゝ双方が心から喜び合ふ様は誠に美しき風景であつた社會から今回のひのきしんが喜んで受け入れられた理由は以下の數條に依る

- 一、奉仕の仕事そのものが民衆の生活に觸れ、社會生活を豊富にするものである
- 二、求むることなく與へることを喜とする心持が嬉しい
- 三、市町村費僅少のため處理さるべきものが處理されてゐなかつた所が相當多い

四、十字路に迷へる現代人への思想善導策である

五、児童教育に著るしい効果がある

六、労働能率は普通労働者の二倍であつて而も細心の注意が屆き自分の事として奉仕してくれる

今回のひのきしんに對する感謝、感激は次の如き形となつて現れてゐる

一 市町村長、教育、保険、衛生課長、公園課長、神宮司等から丁寧な感謝、慰問、激勵の挨拶を受けた

二、感謝状を受けた所も多数である

三、ひのきしんの趣旨を聞いて参加した教外の方は總數四千人位の見込である

四、茶菓、菓物、お八ツ、酒肴、金一封、タオル等を持参せられて勞をねぎらはれた所は枚舉に暇がない程である

五、饒湯、散髪、寫眞、活動寫眞は無料で引受けてくれた所も數ヶ所ある

六、小學校長がひのきしんの訓話を兒童になし奉仕に参加した所も相當ある。

七、地方青年團小學校教師達が次回には参加させて欲しいと申出た。

第一回ひのきしんデーはかくして社會に好き印象を與へて終了したが各地では既に單獨で或は教友會、郡が協議して次回の準備をなす所が多く、市町村當局からの依頼を受けて契約してゐるものもあり、五月以來毎月實行してゐる地もある。而して今回の結果より押して考ふるに此の種のひのきしんは労働者の脅威とならざる限り益々社會の要望する所であつて將來愈々本教徒の活動に俟つものは多いのである

8、次回への注意

一、ひのきしん舉行に就ては町村を單位とせず郡を一單位とし大きな團體となつて奉仕したい。町村を一單位とする場合には適當な仕事の選擇に窮し小人數のため意氣沈滞し意義深い思召に添ひ難い

二、市町を單位とする大團體では仕事の種類、内容、時間、用具奉仕人數の關係を餘程考慮する

必要がある

三、物質、金銭の施與は直接、或は役所を通じて與へても被配給者の方では何等の感謝の念も起さず當然の事として受取る様子だ、一考の必要がある

四、樺太、臺灣、沖繩、滿洲への通信は一ヶ月前に發送して載きたい、今回は十八日當日受信、速日奉仕した所や遅れた所もある

五、東京市では奉仕の費用總額(教友會、及支會支出)壹千六百八十二圓に達した、次回では費用の節約を計りたい

六、日傭労働者の脅威を感じるが如き奉仕は當局の依頼ありても慎重に考慮せねばならぬ

七、統制上全教信徒に天理教の法被を看せたい

八、教内の奉仕者中二三の人であつたが社會の人々に劣る態度や動作をした者がある。次回には注意する考である

イ、豫想通りであつた事

不詳

ロ、豫想以上よかつた事

一、市町村長の御禮挨拶激勵の言葉が兒童引いてはその父兄達に及ぼした影響は大きい、教會から遠ざかつてゐる者が親子肩身を廣くして教會の門をくぐるに様なつた

二、今日までの反對攻撃者が其の態度を改めて應援をする様になつた

三、教内に信仰の新鮮味を加へたる點は豫想外である

四、天理教の實體、ひのきしんの意義を無言の裡に人々に感得せしめた

五、町村殊に田舎では何十年來かゝる催がなかつたため他の宗教と比較して非常に感激し奉仕に参加した事

ハ、豫想程でなかつた事

不詳

ニ、豫想以下であつた事

悪口、雑言、皮肉、冷笑する者は一人もなく感心してゐた

ホ、豫想を全然裏切つた事(善き方)

- 一、全國一齊なる言葉があれ程教内の氣持を勇ましめた事は意外である
- 二、本教並にひのきしんに對する眞の認識は一般の人々よりむしろ町村の識者や有力者に得られた事

ひのきしんデーに對する教内の意伺

三、奉仕が機縁となり病人に句が掛かりお授けまで取つがして戴いた、病人にお助けを戴いた

青年會及婦人會本部で全國一齊ひのきしんデーを創設せられたことは部下一同双手を上げて其の趣旨に賛成し眞に慶に堪えない、而して如何なる事があつても此の意義ある催しを守り育て繼續してゆかねばならぬと決心してゐる。私達一同は何等求むる目的があつて社會奉仕をなすのではないが今回の様な大衆運動は必然大きな句掛けの役目を果し一方教内に向つても少なからざる刺激を與へた。そして大衆運動とその指導は將來益々その必要を増して來る様に思はれる。次に教内の種々雑多な意見を舉げてみよう

- 一、五月十八日といふ意義ある日に社會奉仕をなすことは「教祖に歸れ」「元一日の理」と云ふ點

から云つて非常に嬉しい。然しもう一月前の四月十八日にしたら尙よい様に思はれる。それは教祖様の御誕生日でもあるし四月十八日に舉行すれば婦人會總會に歸らして戴く信徒の教祖様へ對する土産にもなるからである

- 二、五月十八日は丁度全國の農繁期、養蠶期、茶つみ期で多忙を極める頃である。四月十八日頃は適當ではないか

- 三、商工業都市は一日十五日が休日である。商人。大工佐官、女工、鑛夫等の便を計つて一日か十五日にしては戴けないか

- 四、地方では機會ある毎に此の種の奉仕をさせて戴く考へであるが兩本部主催の全國一齊ひのきしんデーを年二回か三回にして戴けば結構である。年一回では對外的にも對内的にも餘り少なすぎる。或は又ひのきしん週間でもこしらえて戴く譯にはいくまいか。

- 五、團體的ひのきしんは天理教及ひのきしんの意義を知らしむるに目立つて効果がある、今回は一般の人々よりもむしろ市町村の議員や有力者に深い認識が得られた様だ、年二三回にして戴